

3. 意向調査

(1) 調査概要

1) アンケート調査

今後の南吹田地域のまちづくりの方向性を検討するため、以下のような要領で地域住民及び不在地主、企業に対してアンケート調査を実施した。

【調査期間】

平成 18 年(2006 年)10 月～11 月

【調査対象】

地域住民：新駅周辺の自治会の各世帯

(乾町自治会・上新田自治会・川岸町自治会・南清和園町自治会・清和園町自治会)

不在地主：地域内の土地の所有者で、上記自治会の区域以外の居住者

企 業：地域内に立地もしくは土地を所有している企業

【設問項目の概要】

I) 現在のまちについて

- ・現在のまちへの評価
- ・良いと思う点、問題と思う点

II) これからのまちについて

- ・地域のプロジェクトの認知度、期待度
- ・まちづくりの方向性と実現のために必要なこと

III) まちづくりへの参加について

- ・まちづくり活動への参加意識

IV) 回答者自身について

V) 自由意見

【回答件数】

	回答件数	回収率
地域住民	1,044 件	60%
不在地主	27 件	28%
企 業	53 件	34%
計	1,124 件	56%

＊調査結果における項目の分類

吹南地区：乾町自治会、上新田自治会（南吹田一～五丁目）

吹六地区：川岸町自治会、南清和園町自治会、清和園町自治会（川岸町、南清和園町、清和園町）

不在地主：地域内の土地の所有者で、調査対象自治会の区域以外の居住者

企業：地域内に立地もしくは土地を所有している企業

2) 小学生ワークショップ

調査区域のまちづくりに向けて、地域の子ども達の視線で地域を見て、将来をイメージしていくため子ども達参加のワークショップを計画した。

吹田南小学校の4年生を対象に、将来を担う子どもたちに、まちのことに目を向けてもらい、将来のまちの姿を描いてもらうことを目標に、「まちづくり学習」に授業の一環として取組み、南吹田のまちづくりをテーマとしたワークショップ等を実施した。

【まちづくりの学習の概要】

子どもたちは、様々な立場に分かれ、「〇〇になったつもり」(例：大人、お年寄り等)で、その1～その5に取り組み、まちについて考えた。

その1：南吹田のまちを歩く

- ・新しい駅ができる場所を見学したり、まちの「気になるところ」「よいと思うところ」を探して写真を撮影した。

その2：まちづくりマップをつくる

- ・撮ってきた写真を大きな地図に貼り付けて、まちづくりマップを作成した。

その3：南吹田がどんなまちになったらいいか考える

- ・南吹田がどんなまちになったらいいか、イメージ写真を手がかりに「お店」「公園」「散歩道」について考えた。

その4：南吹田のまちづくり物語をつくる

- ・イメージ写真を使って、南吹田のまちがこんなまちになったらいいな、という子どもたちの思いを込めて、「〇〇なまち南吹田」といったまちづくりの物語を考えて、紙芝居として仕上げた。

その5：南吹田のまちづくり物語を発表

- ・みんなの前で、自分たちのつくった「南吹田のまちづくり物語」を発表。

取組日時	児童数	グループ数
その1：南吹田のまちを歩く 平成18年10月26日	3クラス 120人	5グループ×3クラス =15グループ (1グループ8人)
その2：まちづくりマップをつくる 平成18年10月30日～11月9日		
その3：南吹田がどんなまちになったらいいか考える 平成18年11月17日～11月28日		10グループ×3クラス =30グループ (1グループ4人)
その4：南吹田のまちづくり物語をつくる 平成18年11月29日～12月7日		
その5：南吹田のまちづくり物語を発表 平成18年12月8日		

その2～その4については、各クラスの授業の中でも取り組んでいる。

(2) 地域住民向けアンケート結果

地域住民向けアンケート結果の集計、分析では、吹南地区はＪＲ東海道本線を境界として東側の南吹田一・二丁目と西側の南吹田三～五丁目に分け、吹六地区は同一の区域として意向を整理する。

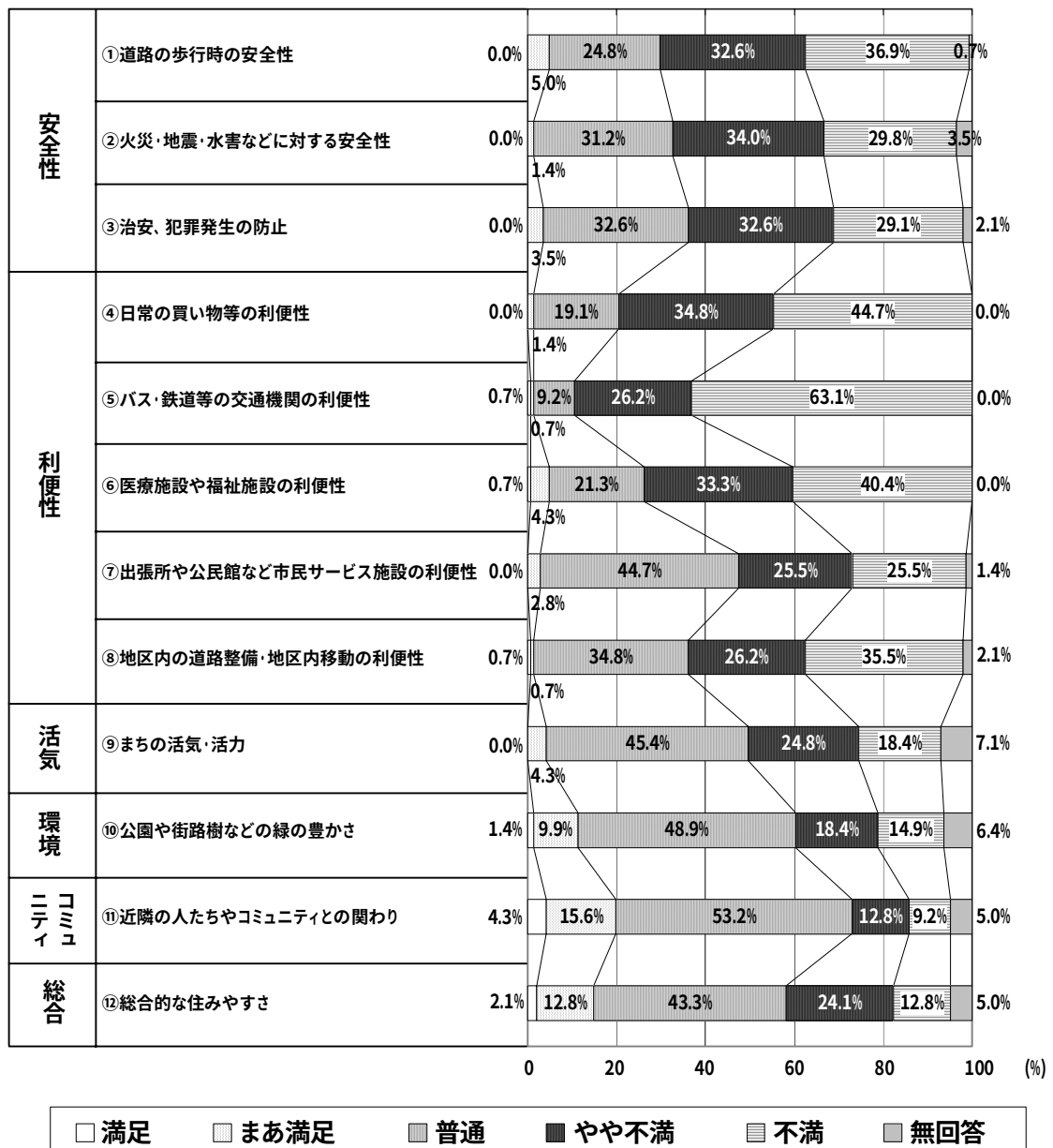
1) 現在のまちへの評価

【吹南地区：南吹田一～二丁目】

「近隣の人のコミュニティ」以外の項目において、「満足」「まあ満足」とする比率が１割に満たない。

また、「安全性」や「利便性」に関する項目において「不満」「やや不満」とする比率が５割を超えている。

なかでも、「バス・鉄道等の交通機関の利便性」「日常の買い物等の利便性」「医療施設や福祉施設の利便性」では約８割が「不満」「やや不満」と評価している。

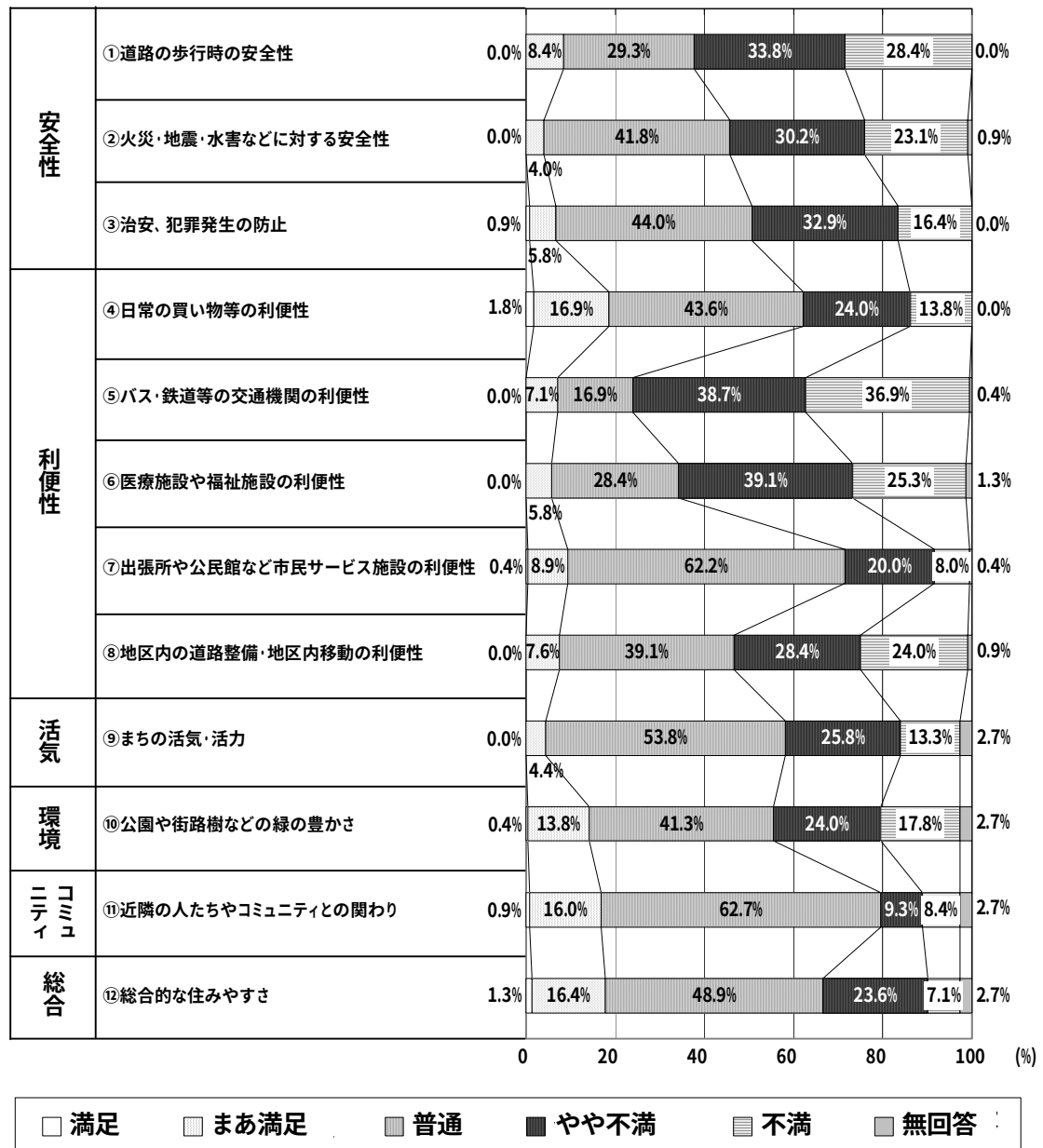


【吹南地区：南吹田三～五丁目】

すべての項目において、「満足」「まあ満足」とする比率が2割に満たない。

また、「安全性」や「利便性」に関する項目において「不満」「やや不満」とする比率が5割を超えているものが多い。

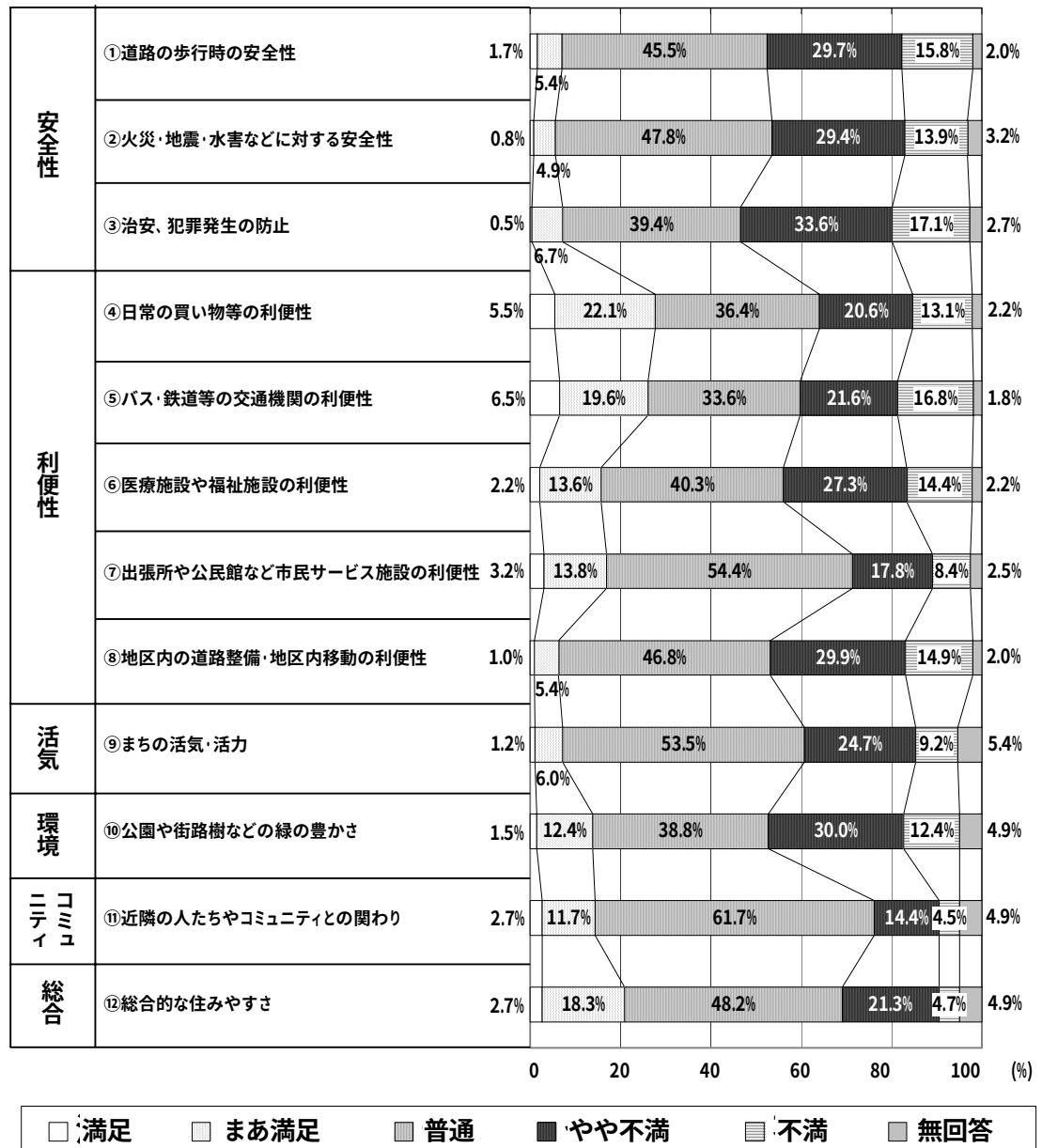
なかでも、「バス・鉄道等の交通機関の利便性」では約8割、「医療施設や福祉施設の利便性」「道路の歩行時の安全性」では約6割が「不満」「やや不満」と評価している。



【吹六地区】

「日常の買い物の利便性」「バス・鉄道等の交通機関の利便性」において「満足」「まあ満足」とする比率が2割を超えており、吹南地区と比べて利便性に対する評価が高い。

また、「不満」「やや不満」とする比率が5割を超えている項目は「治安、犯罪発生防止」だけであり、その率も吹南地区と比べて低くなっている。



2) 地域のプロジェクトの認知度

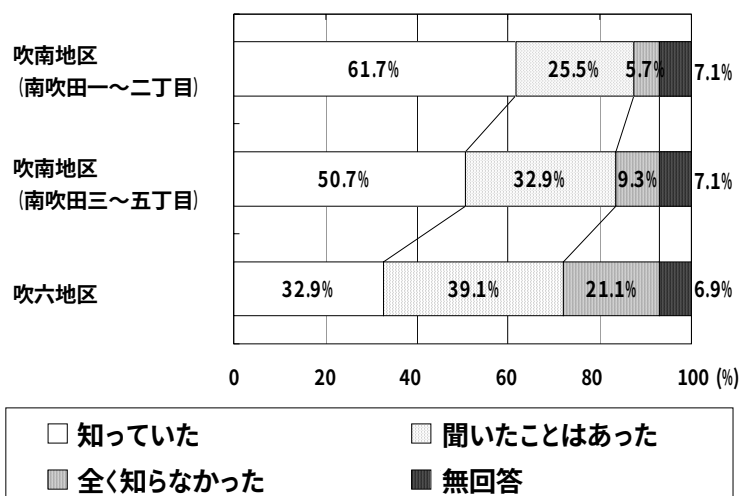
【大阪外環状線鉄道開通・新駅整備 (新しい駅ができる)】

「知っていた」という比率は新駅が整備される吹南地区（南吹田一～二丁目）において最も高く 61.7%となっている。

吹南地区（南吹田三～五丁目）においても過半数が「知っていた」と回答している。

吹六地区では、最も「知っていた」とする回答率は低く 32.9%となっている。「全く知らなかった」とする人も2割を超えている。

大阪外環状線鉄道開通・新駅整備(新しい駅ができる)



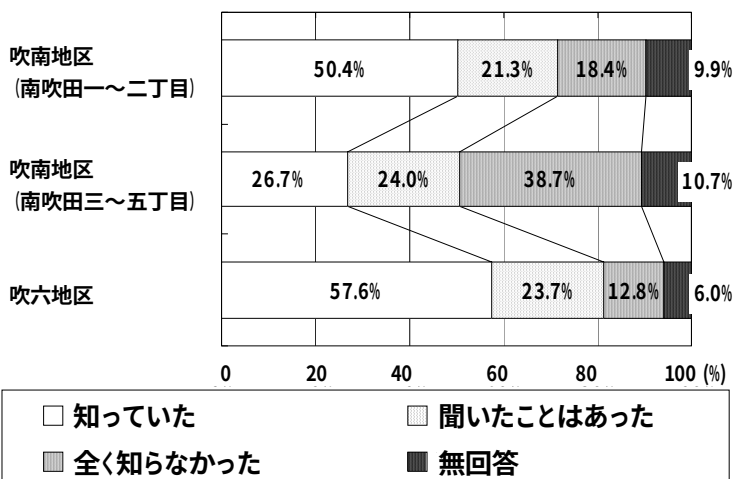
【都市計画道路 十三高槻線の開通 (阪急千里線の東西がつながる)】

阪急千里線と十三高槻線が交差する部分のある吹六地区において「知っていた」という比率が最も高く 57.6%となっている。

十三高槻線が通る吹南地区（南吹田一～二丁目）においても過半数が「知っていた」と回答している。

吹南地区（三～五丁目）では、認知度が低く、「全く知らなかった」とする回答が3割を超えている。

都市計画道路 十三高槻線の開通
(阪急千里線の東西がつながる)

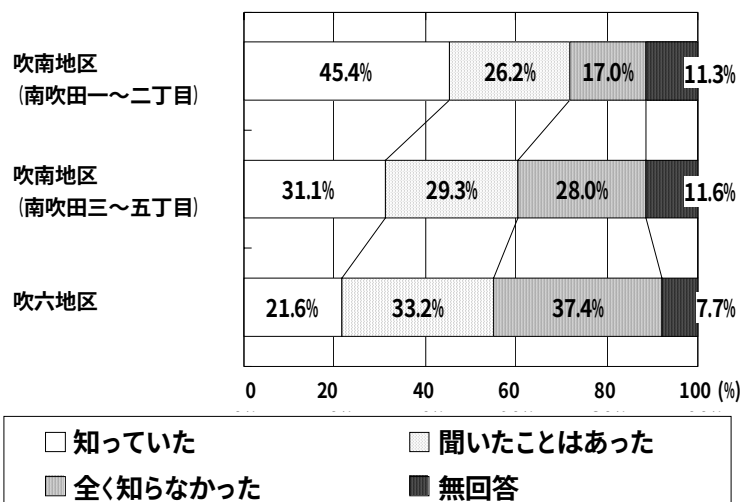


【都市計画道路 西吹田駅前線の整備 (JRの東西がつながる)】

西吹田駅前線が整備される吹南地区（南吹田一～二丁目）において「知っていた」とする比率が最も高く 45.4%となっている。

吹六地区では「全く知らなかった」とする回答が最も高く 37.4%となっている。

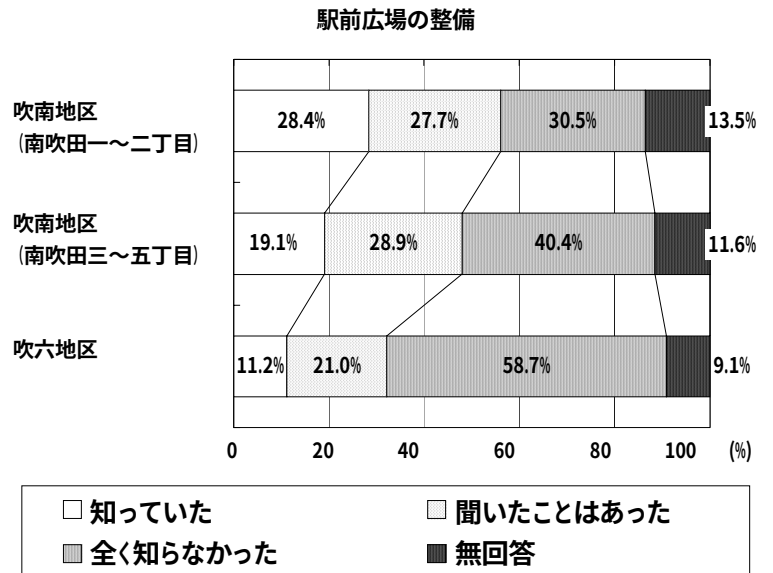
都市計画道路 西吹田駅前線の整備
(JRの東西がつながる)



【駅前広場の整備】

駅前広場が整備される吹南地区（南吹田一～二丁目）において「知っていた」とする比率が最も高く 28.4%となっている。

吹六地区では、「全く知らなかった」とする回答が最も高く、58.7%となっている。



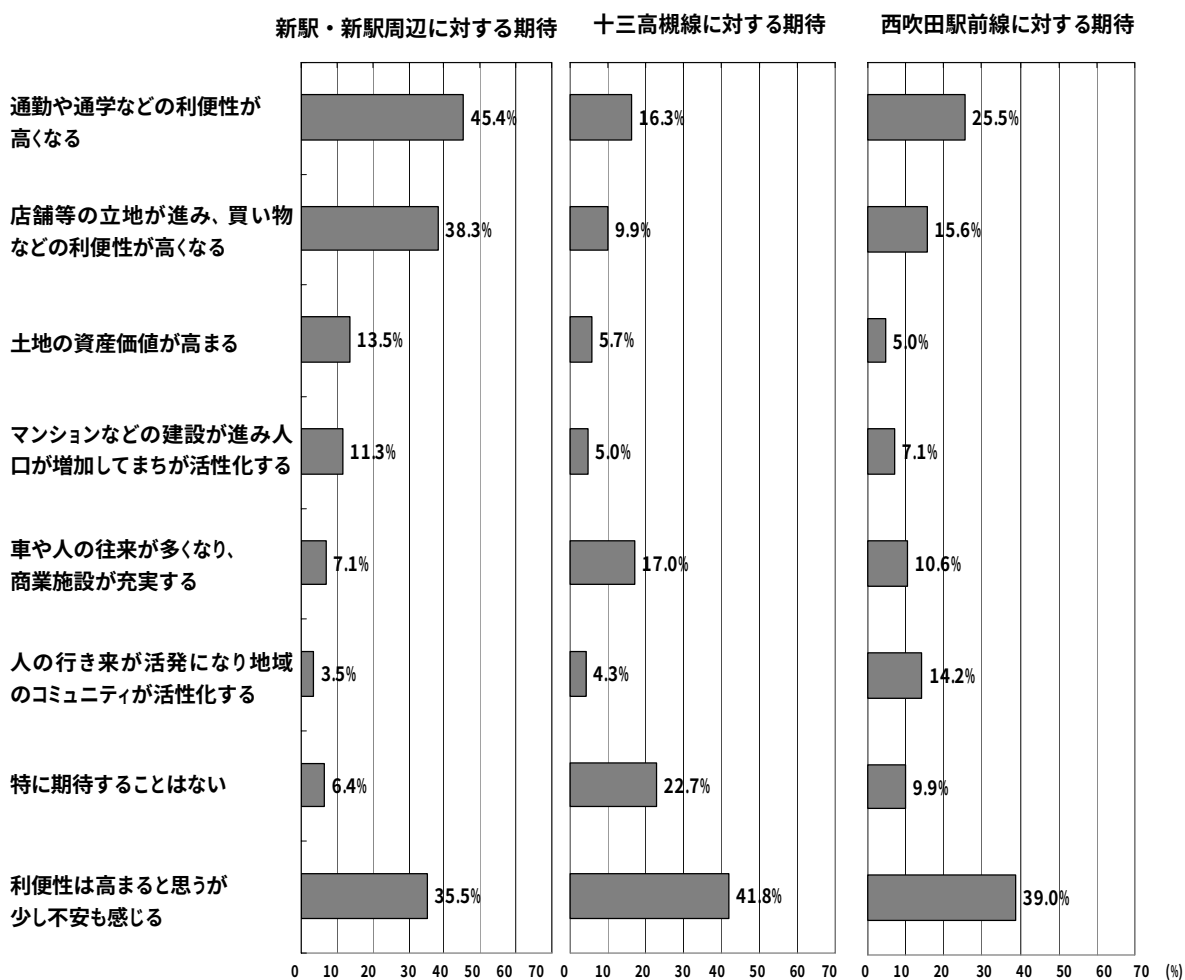
3) 地域のプロジェクトへの期待度

【吹南地区：南吹田一～二丁目】

新駅が設置されることについて、「通勤や通学などの利便性が高くなる」と、回答者の45.4%が期待している。また、「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」ことも38.3%が期待している。

また、西吹田駅前線に対しても「通勤や通学などの利便性が高くなる」(25.5%)が期待されている。十三高槻線に対しては「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」(17.0%)が期待されている。

十三高槻線については、「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」の比率が41.8%と最も高くなっている。

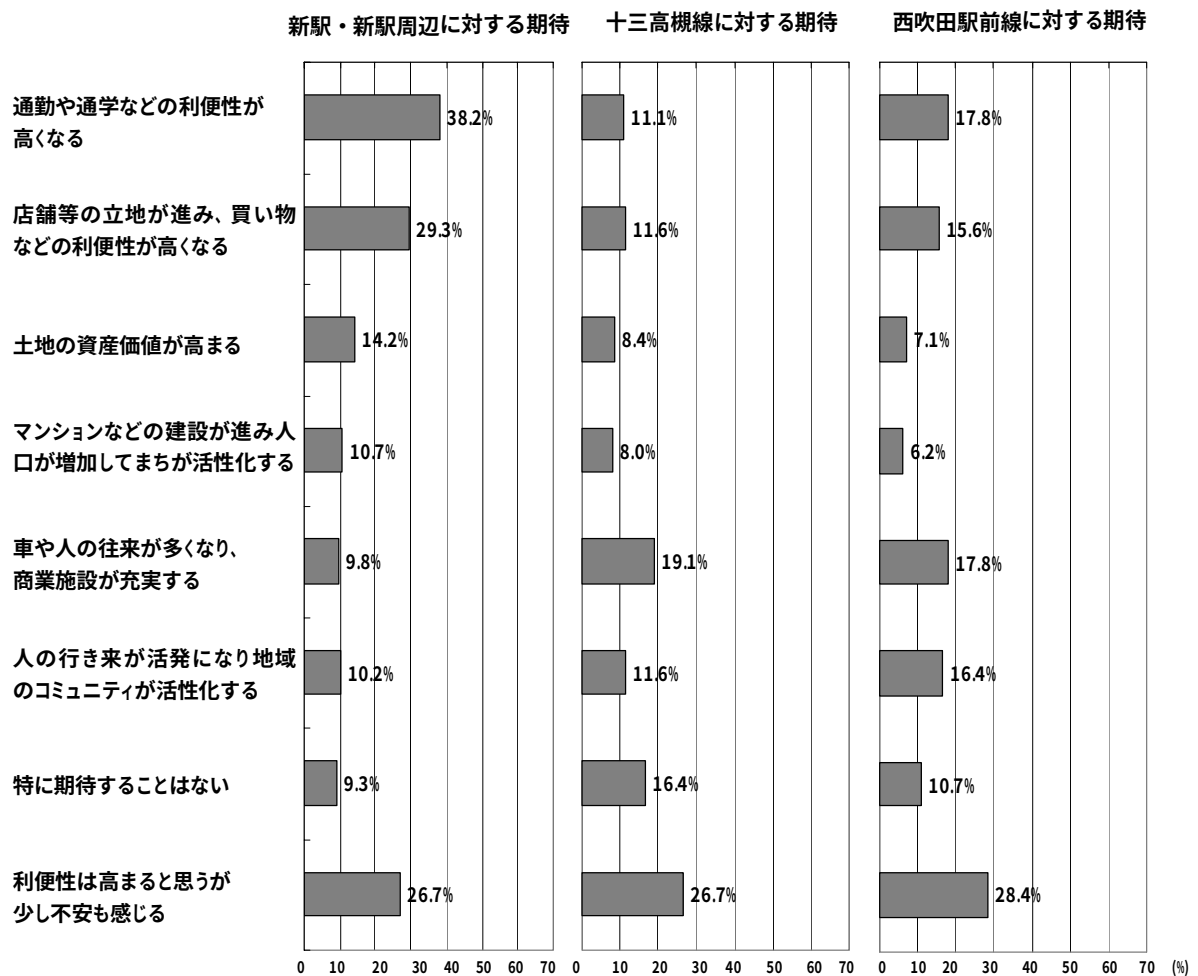


【吹南地区：南吹田三～五丁目】

新駅が設置されることについて、「通勤や通学などの利便性が高くなる」と、回答者の38.2%が期待している。また、「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」ことも29.3%が期待している。

また、西吹田駅前線に対しては「通勤や通学などの利便性が高くなる」(17.8%)「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」(17.8%)が期待されている。十三高槻線に対しては「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」(19.1%)が期待されている。

西吹田駅前線については、「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」の比率が26.7%と最も高くなっている。

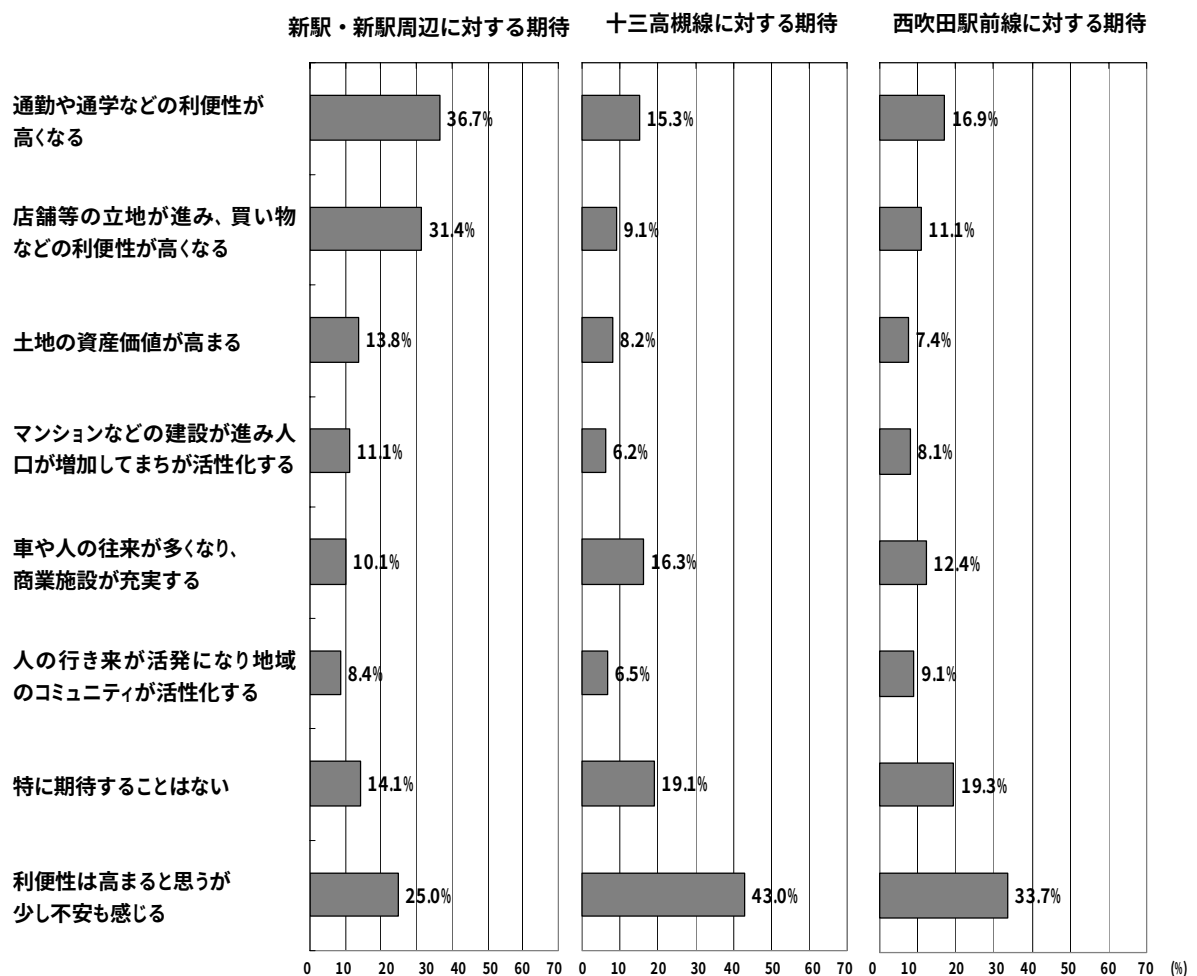


【吹六地区】

新駅が設置されることについて、「通勤や通学などの利便性が高くなる」と、回答者の36.7%が期待している。また、「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」ことも31.4%が期待している。

また、西吹田駅前線に対しては「通勤や通学などの利便性が高くなる」(16.9%)が期待されている。十三高槻線に対しては「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」(16.3%)が期待されている。

十三高槻線については、「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」の比率が43.0%と最も高くなっている。



【地域住民全体】

新駅・新駅周辺に対する期待

各地域とも、新駅・新駅周辺に最も期待する項目として「通勤や通学などの利便性が高くなる」ことが選択されており、新駅が設置される吹南地区（南吹田一～二丁目）においては回答者の45.4%が期待している。

各地域とも、次に期待されている項目としては「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」が選択されている。

また、その次の項目として「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」が多く選択されており、各地域とも1/4～1/3が期待とともに不安も感じていることがわかる。

十三高槻線に対する期待

各地域とも、開通する十三高槻線に最も期待する項目として「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」が多く選択されており、十三高槻線が通る「吹六地区」で43.0%、「吹南地区（南吹田一～二丁目）」で41.8%となっている。

そのほかでは、「特に期待することはない」「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」が続いて多く選択されている。

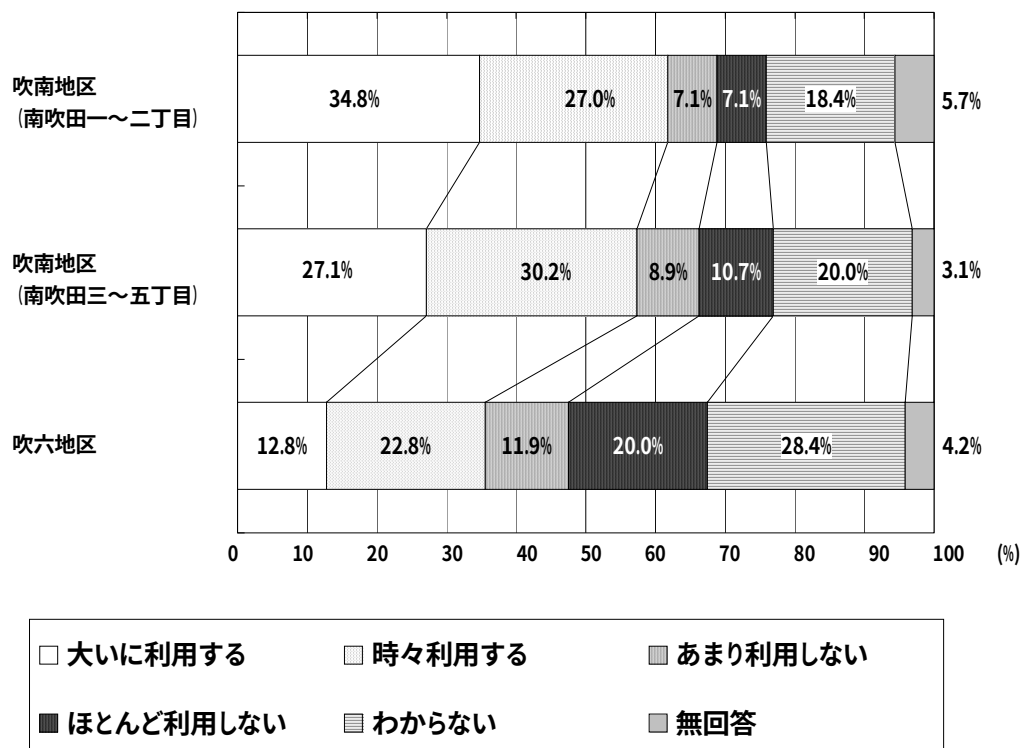
西吹田駅前線に対する期待

各地域とも、開通する十三高槻線に最も期待する項目として「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」が多く選択されており、西吹田駅前線が通り利便性の高まる「吹南地区（南吹田一～二丁目）」では39.0%となっている。

4) 新駅の利用意向

新駅が設置される吹南地区（南吹田一～二丁目）において新駅の利用意向が最も高く「大いに利用する」が34.8%で「時々利用する」とあわせると6割以上が利用すると回答している。

阪急吹田駅を比較的にしやすい地区にある「吹六地区」では、利用意向が12.8%と3地区で最も低く、「わからない」とする回答も28.4%と最も多くなっている。

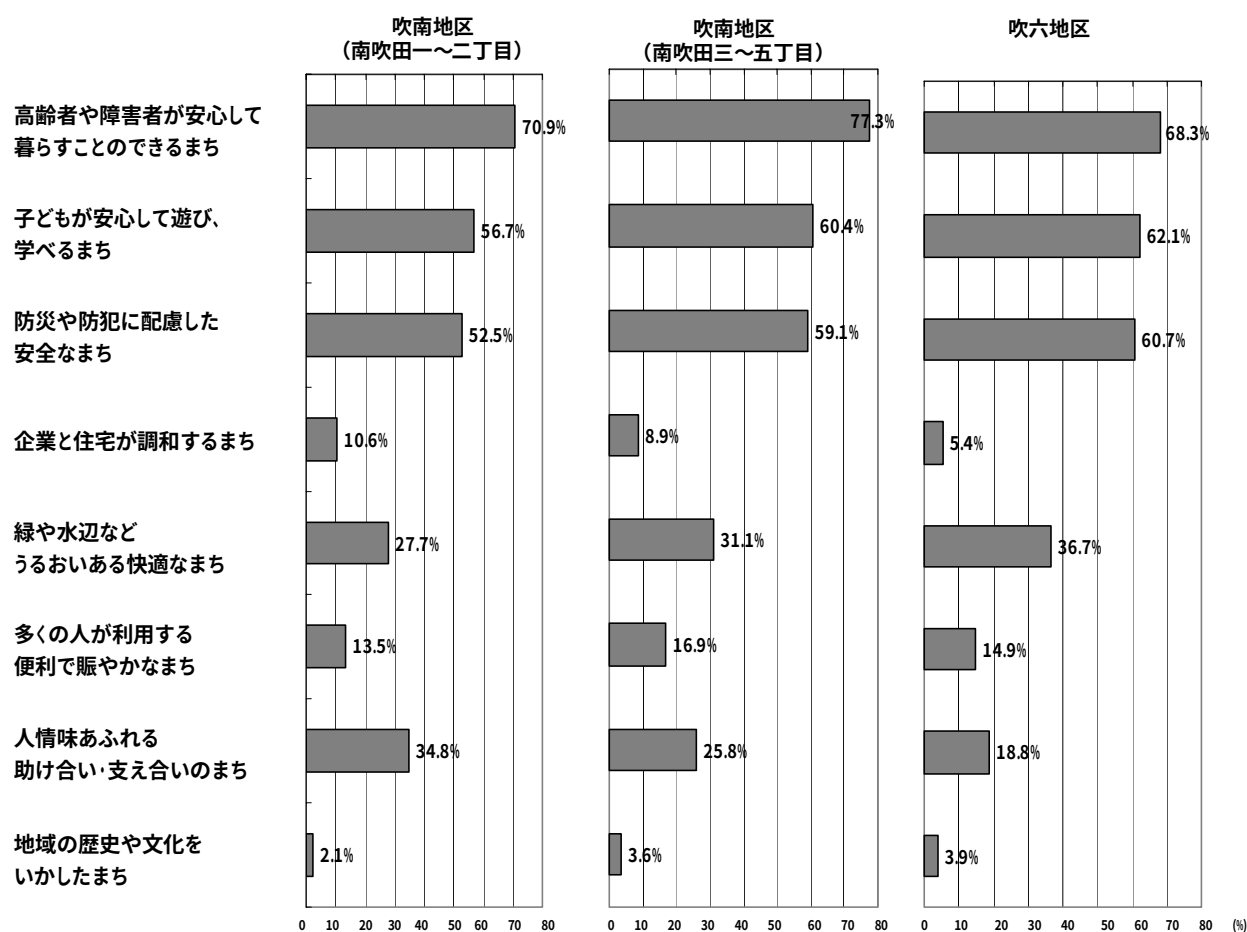


5) まちづくりの方向性

各地区ともまちづくりの方向性として「高齢者や障害者が安心して暮らすことができるまち」が7割前後選択されており最も高い比率となっている。続いて、「子どもが安心して遊び、学べるまち」「防災や防犯に配慮した安全なまち」が選択されており、まちの安心・安全に関連する方向性が選択されている。

吹南地区（南吹田三～五丁目）と吹六地区では「緑や水辺などうるおいある快適なまち」が3割以上に選択されており、吹南地区（南吹田一～二丁目）では「人情味あふれる助け合い・支え合いのまち」が34.8%に選択されている。

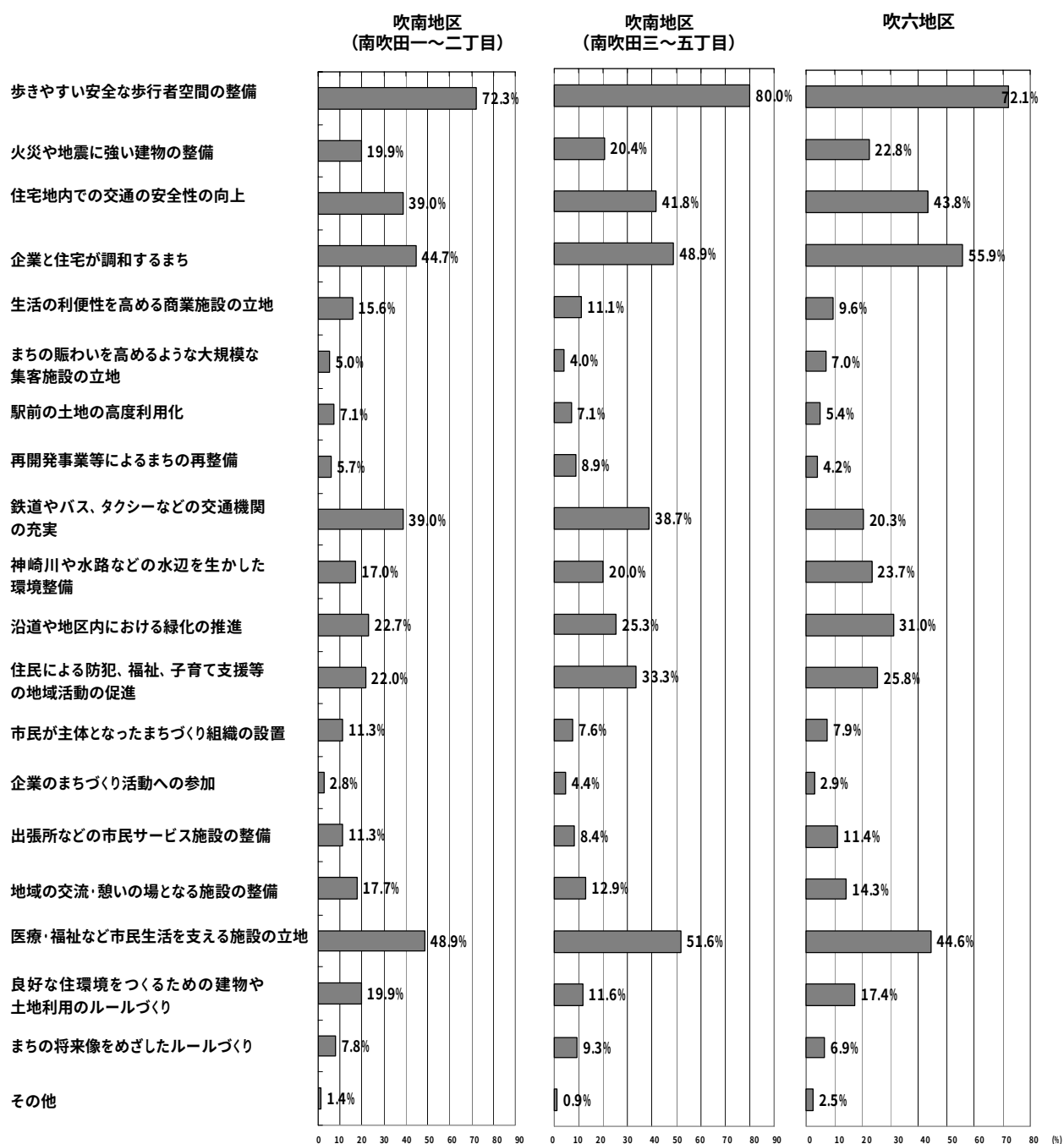
また、年代別の回答状況を見ると、30～40歳代において「子どもが安心して遊び・学べるまち」が8割以上となっている。



6) 実現のために必要なこと

各地区ともまちづくりの方向性としてまちの安全・安心に関する方向性を多く選択していることを受けて、まちづくりに必要なこととして「歩きやすい安全な歩行者空間の整備」が各地区7割前後の比率で最も多くなっているほか、「防犯体制の整備・充実」「住宅地内での交通の安全性の向上」「医療・福祉など市民生活を支える施設の立地」が多く選択されている。

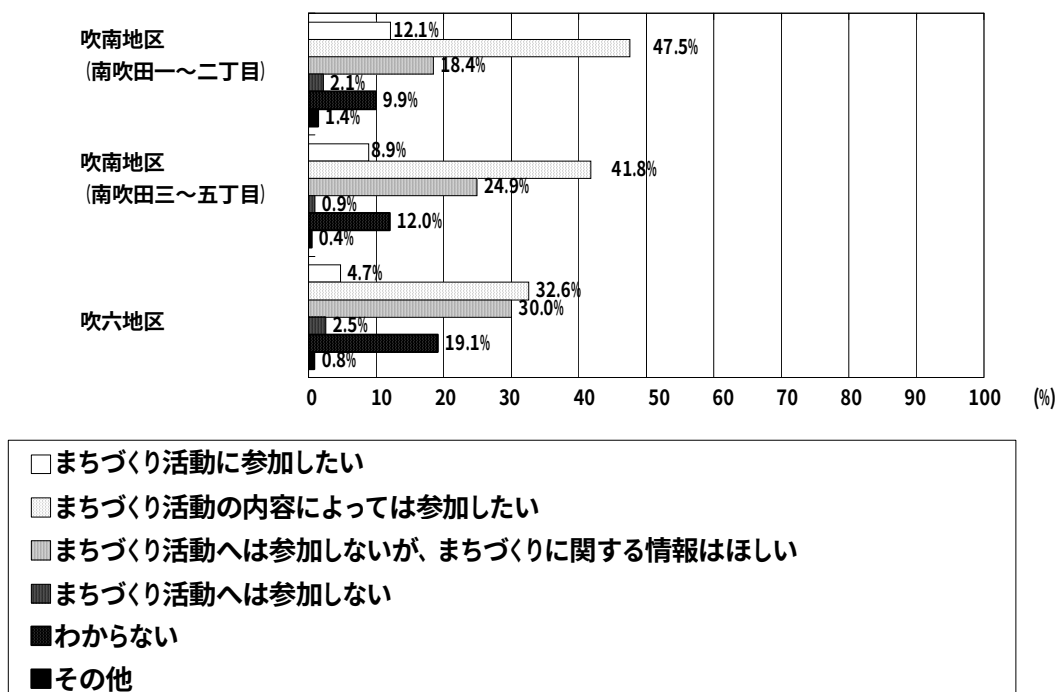
吹南地区全体では「鉄道やバス、タクシーなどの交通機関の充実」も約4割が選択されている。



7) まちづくり活動への参加

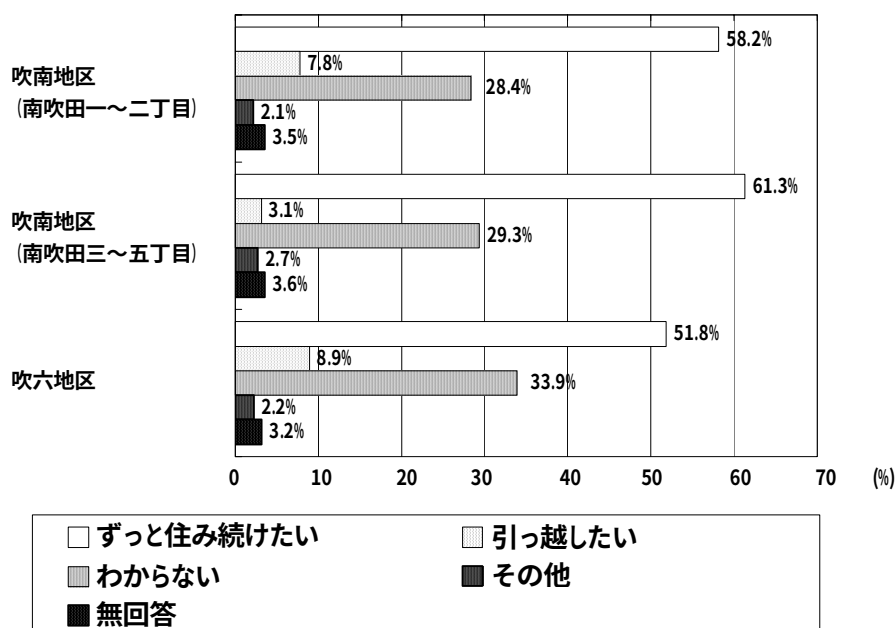
「まちづくり活動に参加したい」とする比率は、吹南地区（南吹田一～二丁目）で最も高く 12.1% となっている。

「活動の内容によっては参加したい」とする比率を含めると、参加意識は吹南地区全体では過半を占め、吹六地区でも3割を上回っている。



8) 住み続けへの意向

南吹田での住み続けへの意向は、各地区とも「ずっと住み続けたい」とする比率が過半を占めており、「引っ越したい」とする比率は1割未満となっている。

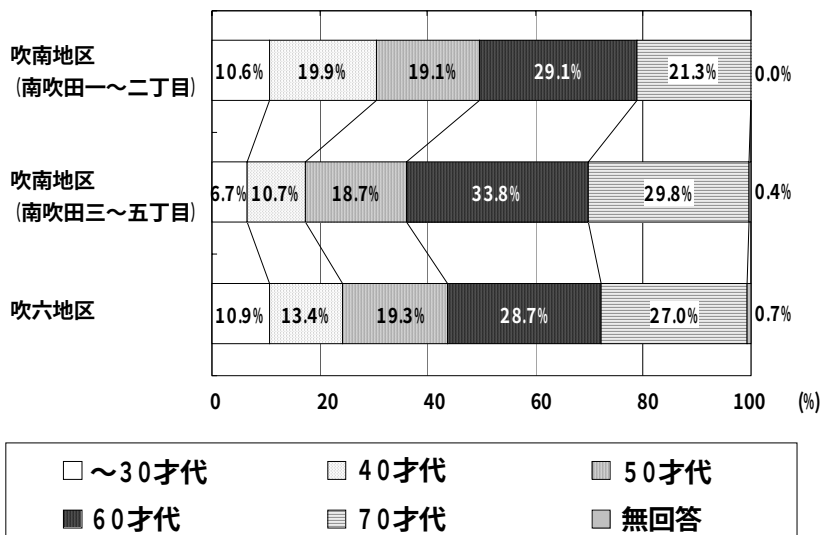


9) 回答者属性

【年齢】

回答者全体の52.7%が60歳代以上である。

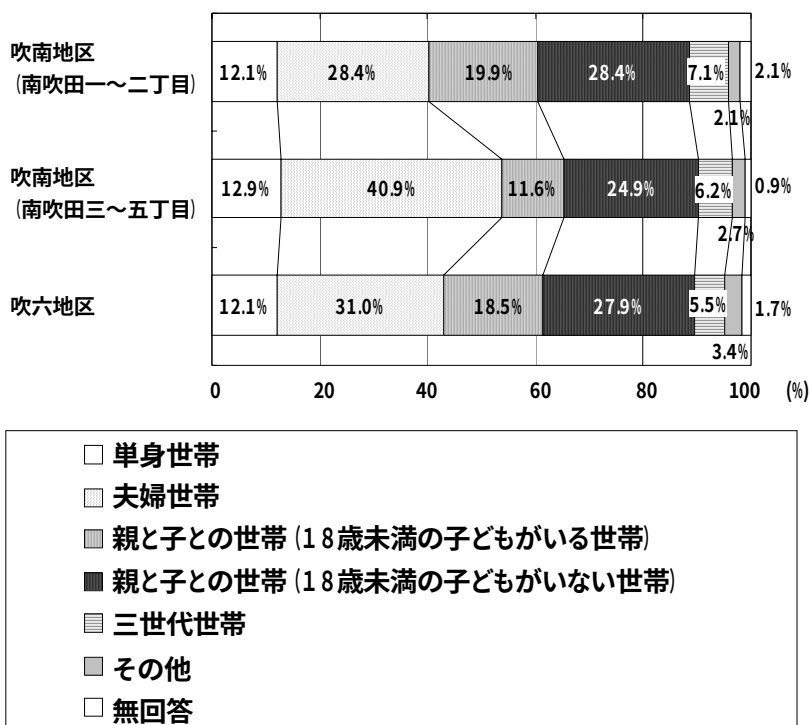
60歳代以上の比率が最も高いのは、南吹田三～五丁目で63.6%となっている。



【世帯構成】

夫婦世帯が最も多く、回答者全体の30.5%となっている。次に多いのが、親子世帯（18歳未満の子どもがいない）で、25.4%となっている。

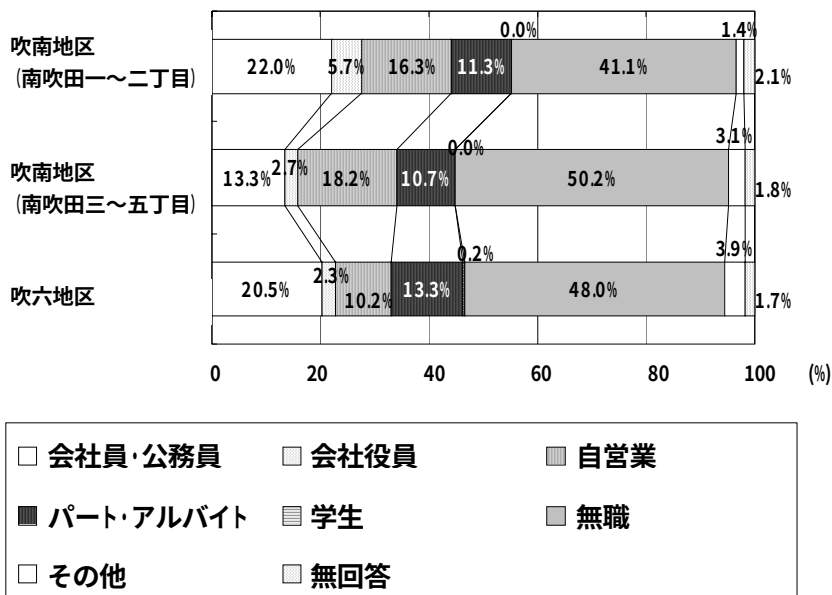
夫婦世帯の比率が最も高いのは南吹田三～五丁目、40.9%となっている。



【職業】

無職が最も多く、回答者全体の43.9%となっている。次に多いのが、会社員・公務員で17.8%となっている。

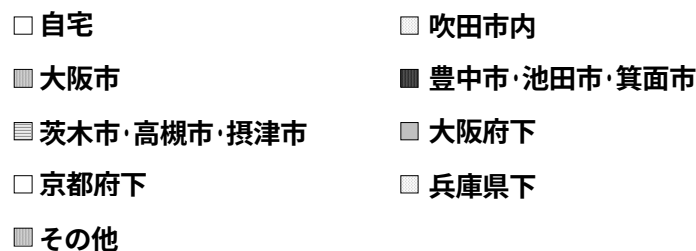
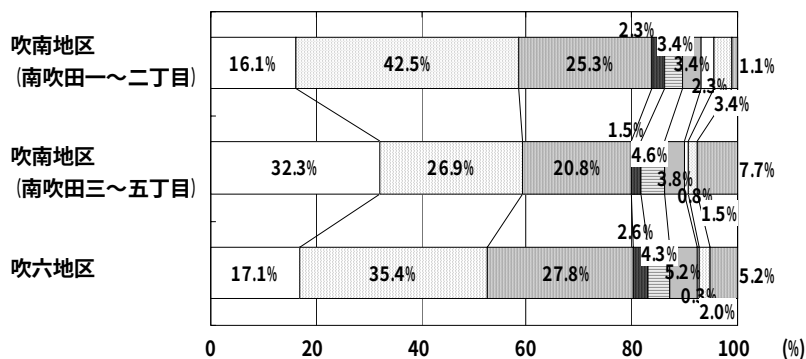
会社員・公務員の比率が最も高いのは、南吹田一～二丁目、22.0%となっている。



【就業・通学先】

就業・通学先は吹田市内が最も多く、回答者全体の 34.4%となっている。

次に多いのが、大阪市で 26.0%となっている。

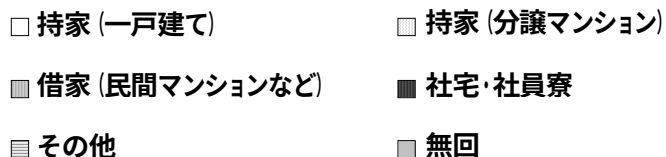
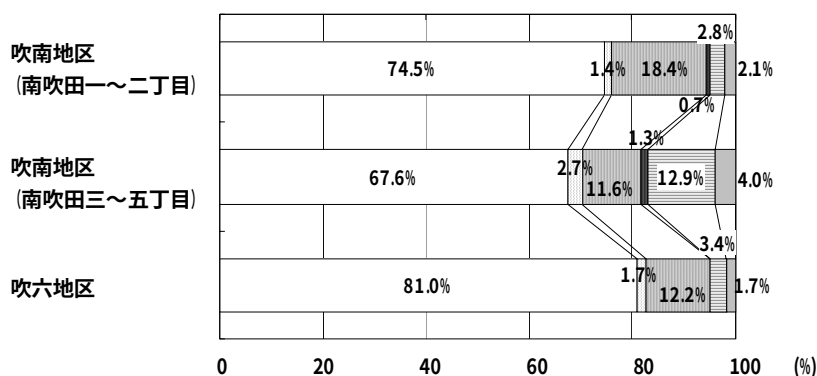


【住宅の種類】

持ち家（一戸建て）の比率が最も高く、回答者全体の 71.3%となっている。

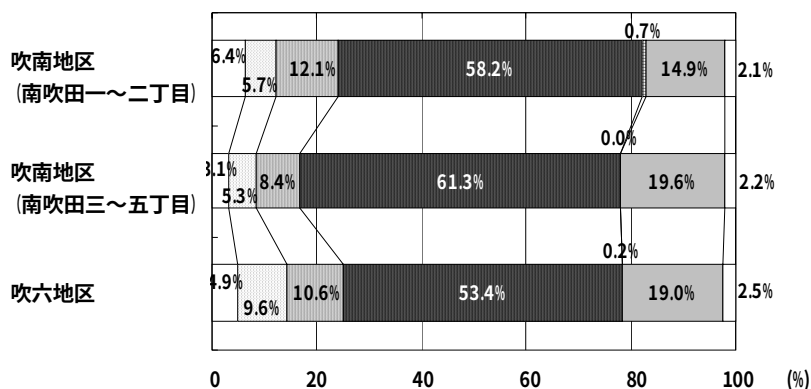
持ち家（一戸建て）の比率が最も高いのは、吹六地区で 81.0%となっている。

借家の比率が最も高いのは、南吹田一～二丁目で 18.4%となっている。



【居住年数】

20年以上30年未満の比率が最も高く、回答者全体の 51.8%となっている。

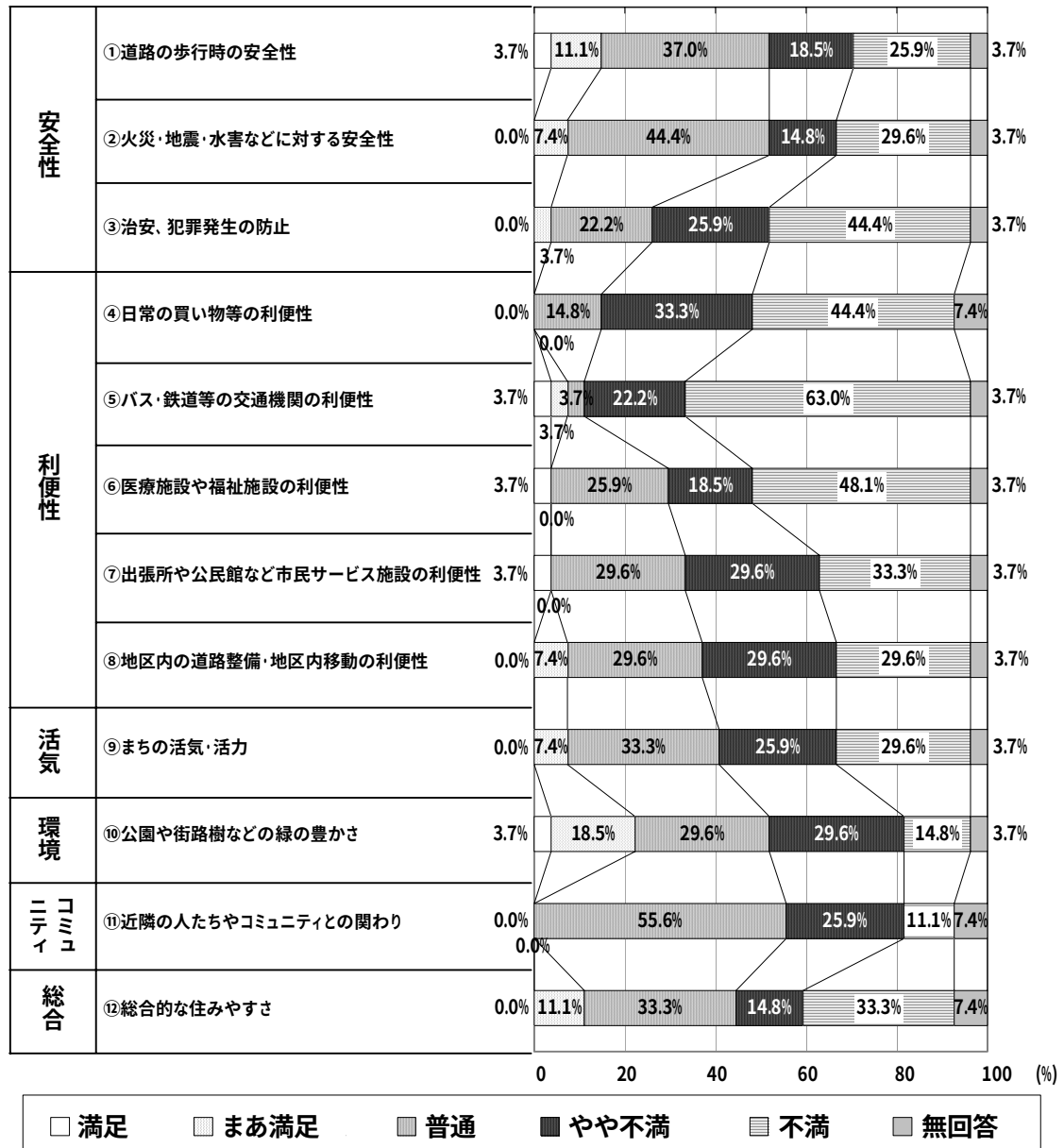


(3) 不在地主向けアンケート結果

1) 現在のまちへの評価

「利便性」に関する項目において、「不満」「やや不満」とする比率が5割を超えている。

なかでも、「バス・鉄道等の交通機関の利便性」「日常の買い物等の利便性」「治安・犯罪発生の防止」の評価が低くなっている。

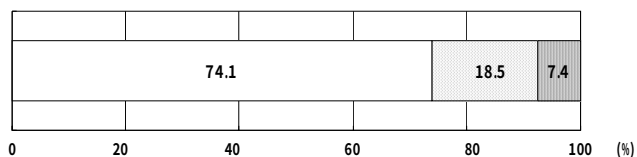


2) 地域のプロジェクトの認知度

「新駅が整備される」ことと「十三高槻線が整備される」ことがもっとも認知度が高く、「知っていた」という比率が74.1%となっている。

西吹田駅前線については、51.9%、駅前広場については33.3%が「知っていた」と回答している。

大阪外環状線鉄道開通・新駅整備(新しい駅ができる)



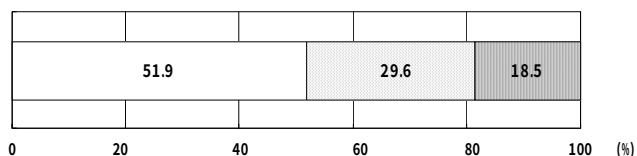
☐ 知っていた ☐ 聞いたことはあった
☒ 全く知らなかった

都市計画道路 十三高槻線の開通(阪急千里線の東西がつながる)



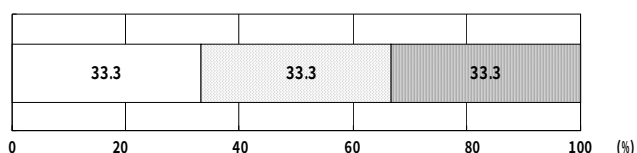
☐ 知っていた ☐ 聞いたことはあった
☒ 全く知らなかった

都市計画道路 西吹田駅前線の整備(JR線の東西がつながる)



☐ 知っていた ☐ 聞いたことはあった
☒ 全く知らなかった

駅前広場の整備



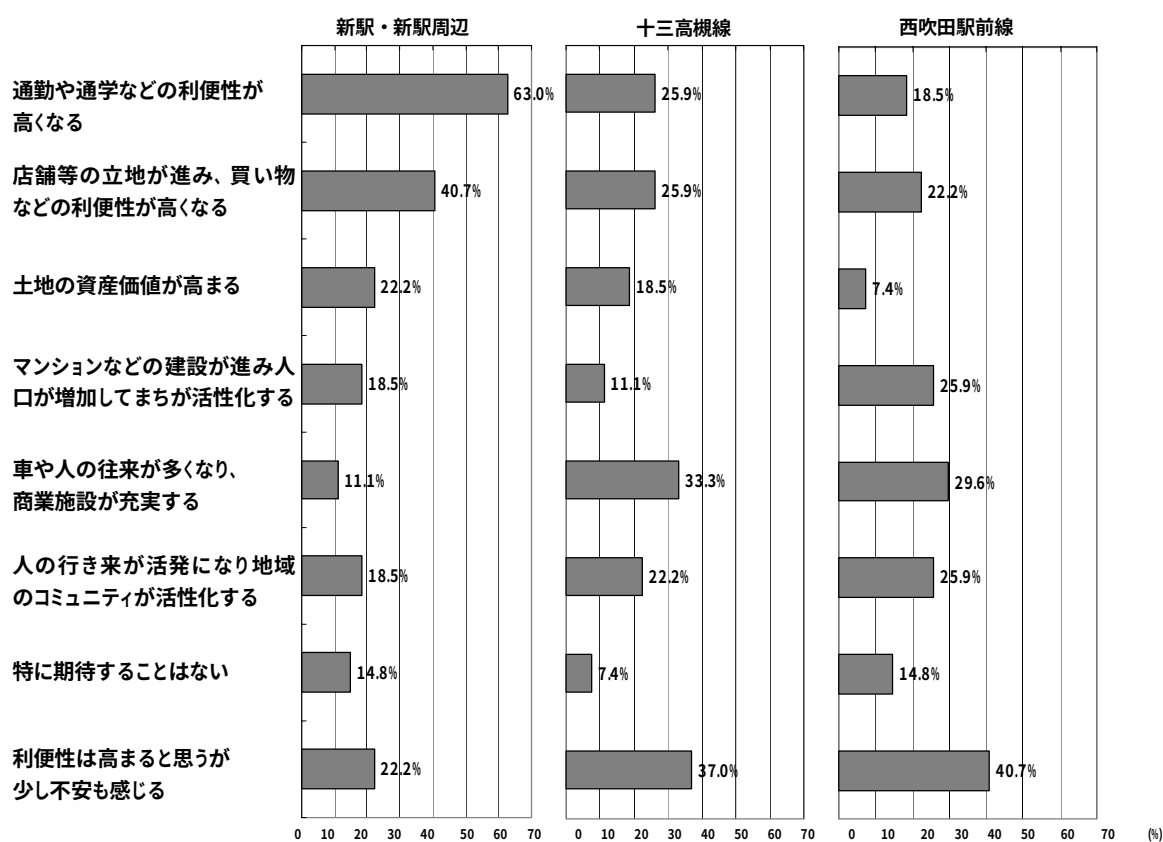
☐ 知っていた ☐ 聞いたことはあった
☒ 全く知らなかった

3) 地域のプロジェクトへの期待度

新駅に対する期待として最も高い項目が、「通勤や通学などの利便性が高くなる」ことであり、63.0%が期待している。また、「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」が40.7%と続いている。

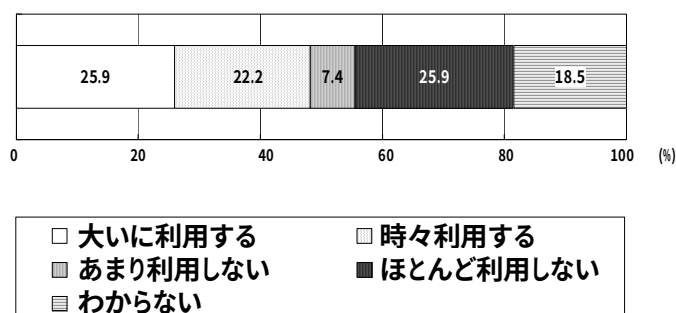
十三高槻線に対する期待として最も高い項目が、「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」が37.0%となっている。また、「車や人の往来が多くなり商業施設が充実する」が33.3%、「通勤や通学などの利便性が高くなる」と「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」がそれぞれ25.9%で続いている。

西吹田駅前線に対する期待としては、「利便性は高まると思うが少し不安も感じる」が40.7%と最も高くなっている。



4) 新駅の利用意向

新駅の利用意向として「大いに利用する」が25.9%で「時々利用する」とあわせると5割弱が利用すると回答している。



5) まちづくりの方向性

目指すべきまちづくりの方向性として「防災や防犯に配慮した安全なまち」が77.8%で最も高い比率となっている。続いて、「子どもが安心して遊び、学べるまち」「高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち」が多く選択されている。

高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち

子どもが安心して遊び、学べるまち

防災や防犯に配慮した安全なまち

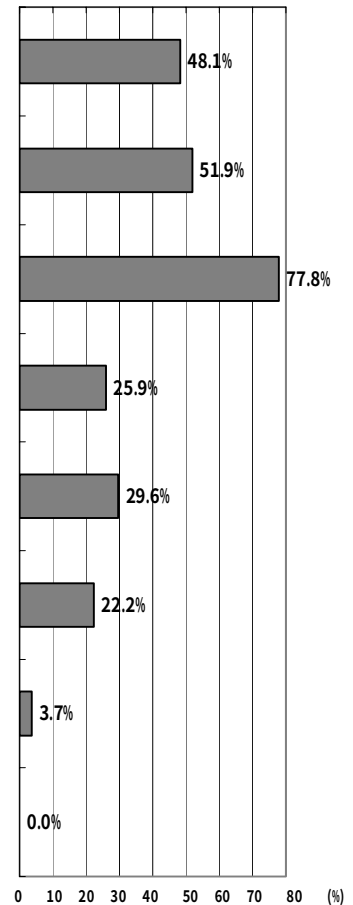
企業と住宅が調和するまち

緑や水辺など
うるおいある快適なまち

多くの人が利用する
便利で賑やかなまち

人情味あふれる
助け合い・支え合いのまち

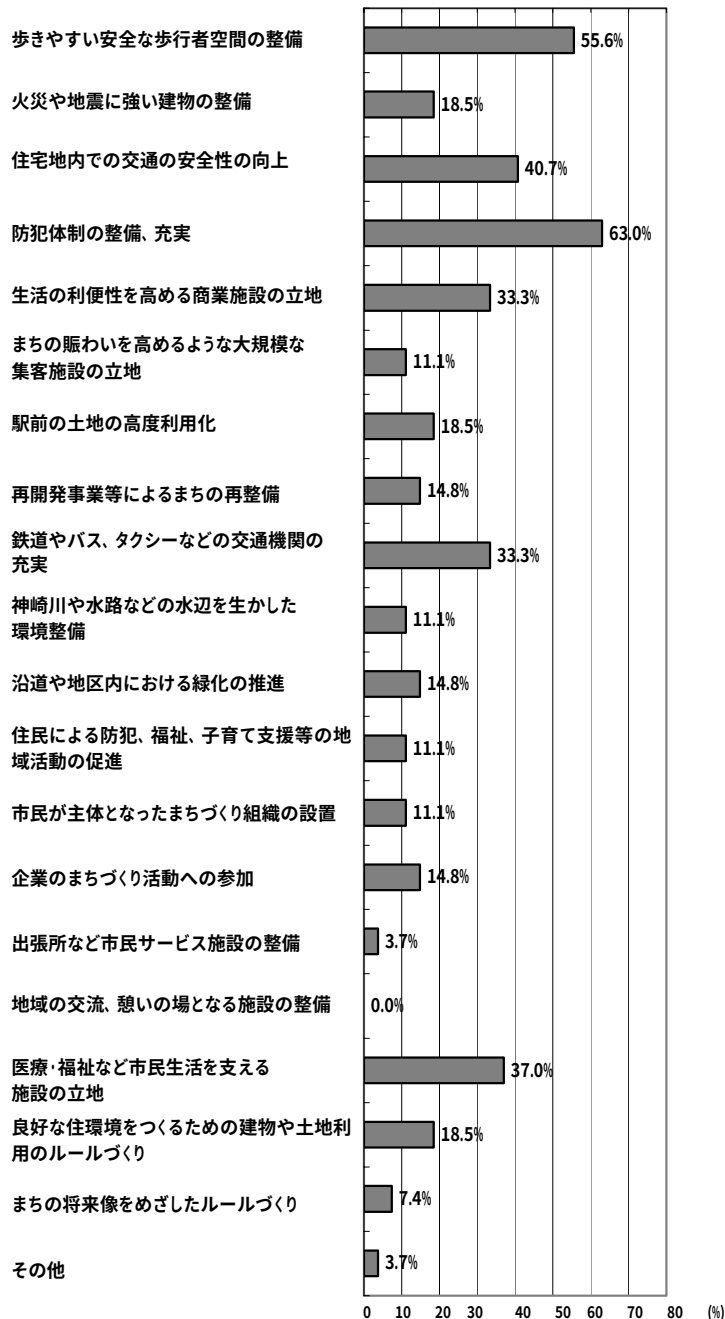
地域の歴史や文化を
いかしたまち



6) 実現のために必要なこと

まちづくりに必要なこととして「防犯体制の整備、充実」が63.0%と最も多くなっているほか、「歩きやすい安全な歩行者空間の整備」が55.6%で続いている。

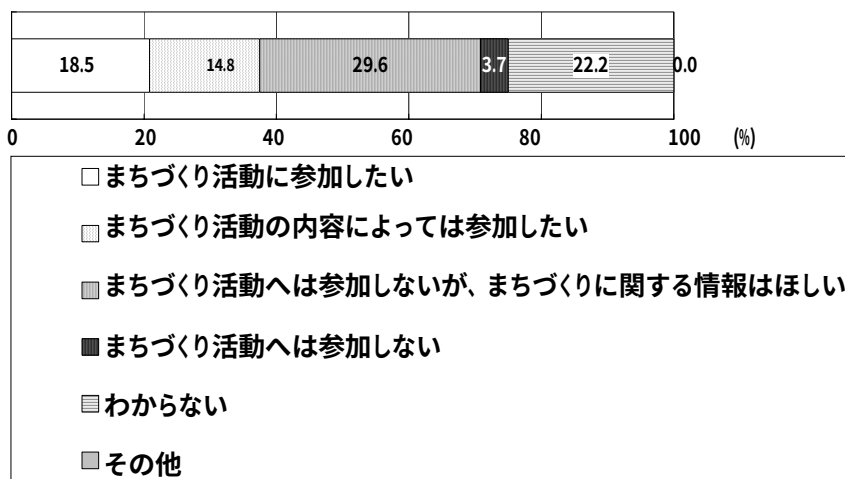
そのほかでは、「医療・福祉など市民生活を支える施設の立地」「鉄道やバス、タクシーなどの交通機関の充実」「生活の利便性を高める商業施設の立地」が3割を超えている。



7) まちづくり活動への参加

「まちづくり活動に参加したい」とする比率は、18.5%となっている。

「活動の内容によっては参加したい」とする比率を含めると、参加意識は33.3%と1/3を占めている。



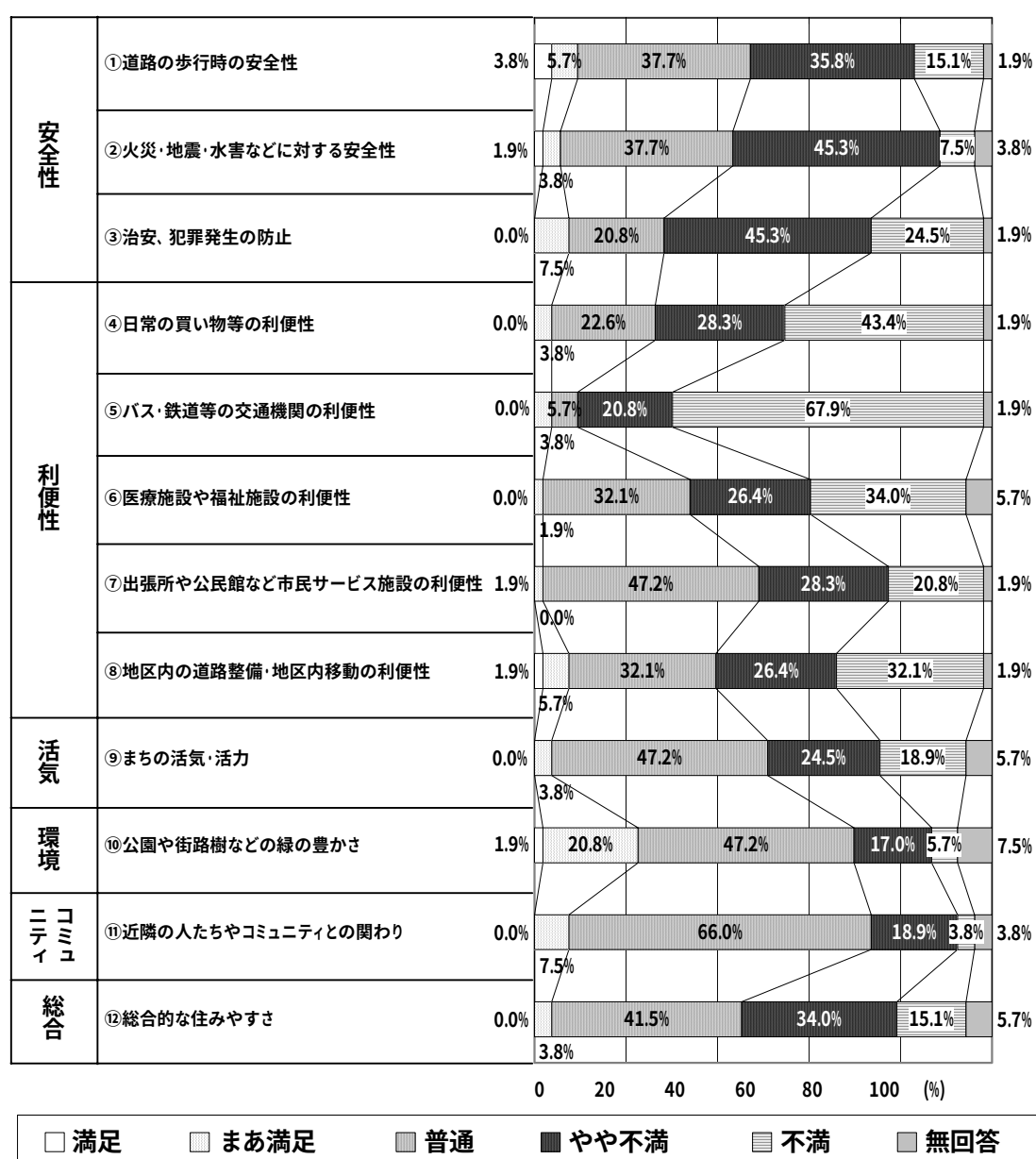
(4) 企業向けアンケート結果

1) 現在のまちへの評価

「公園や街路樹などの緑の豊かさ」以外の項目において、「満足」「まあ満足」とする比率が1割に満たない。

また、「安全性」や「利便性」に関するほぼ全ての項目において「不満」「やや不満」とする比率が5割を超えている。

なかでも、「バス・鉄道等の交通機関の利便性」「日常の買い物等の利便性」「治安、犯罪発生の防止」の評価が低くなっている。

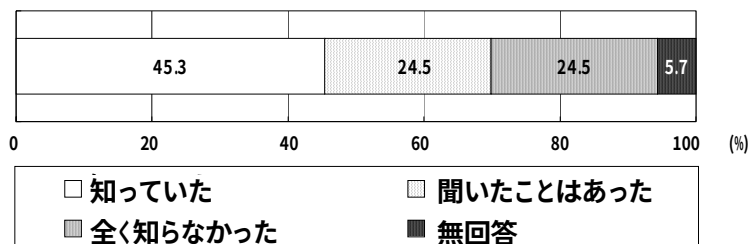


2) 地域のプロジェクトの認知度

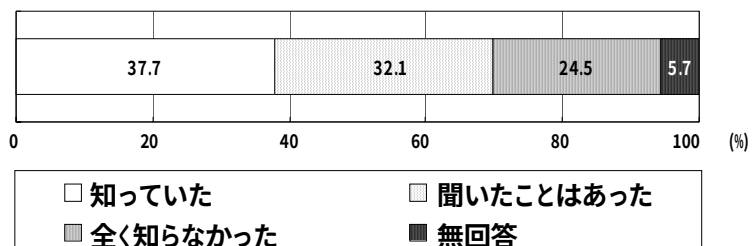
新駅が整備されることについては、最も認知度が高く、「知っていた」とする比率が45.3%となっている。

十三高槻線については、37.7%、西吹田駅前線については28.3%、駅前広場については、15.1%が「知っていた」と回答している。

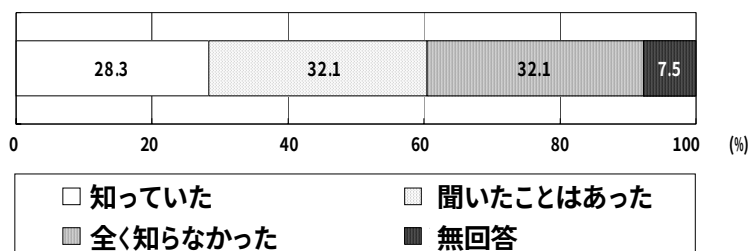
大阪外環状線鉄道開通・新駅整備(新しい駅ができる)



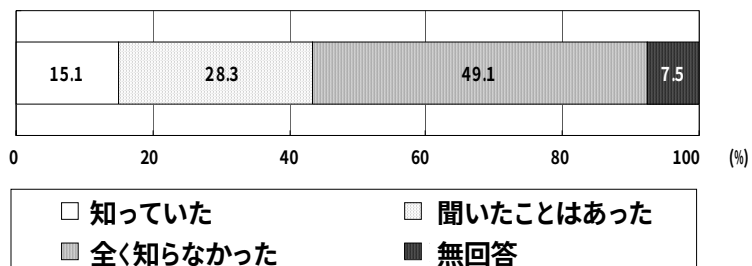
都市計画道路 十三高槻線の開通(阪急千里線の東西がつながる)



都市計画道路 西吹田駅前線の整備(JR線の東西がつながる)



駅前広場の整備

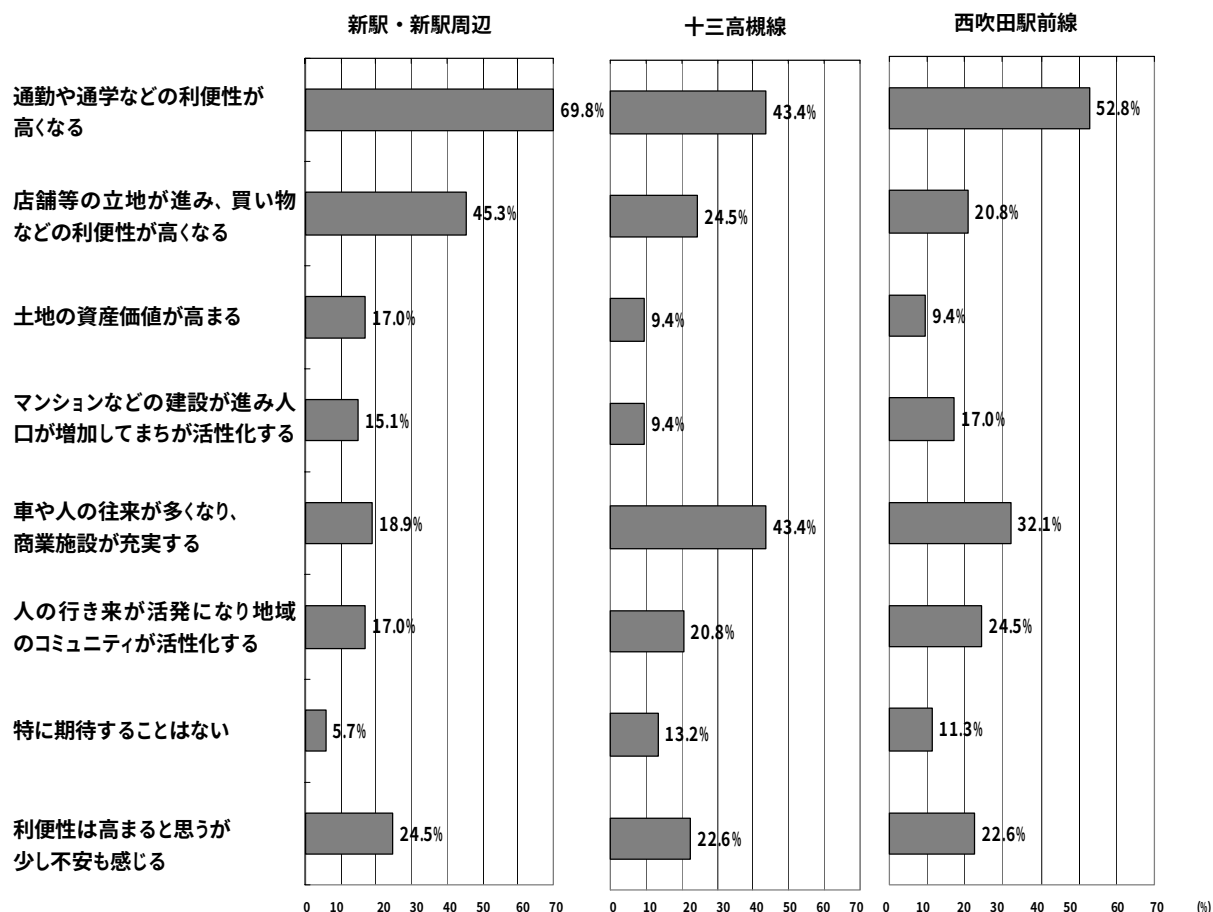


3) 地域のプロジェクトへの期待度

新駅に対する期待として最も高い項目が、「通勤や通学などの利便性が高くなる」ことであり、69.8%が期待している。また、「店舗等の立地が進み買い物などの利便性が高くなる」が45.3%と続いている。

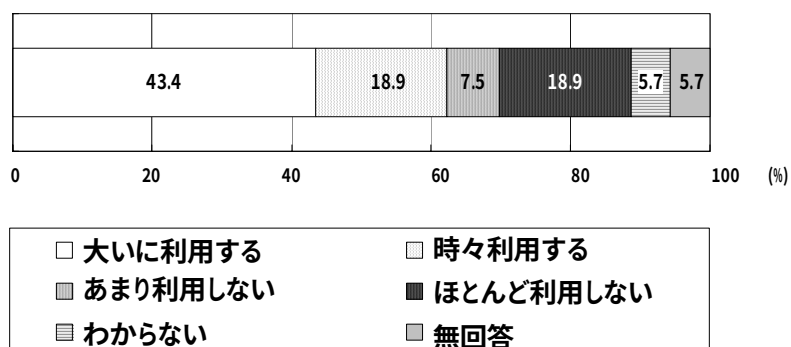
十三高槻線に対する期待として最も高い項目が、「通勤や通学などの利便性が高くなる」と「車や人の往来が多くなり、商業施設が充実する」で共に43.4%となっている。

西吹田駅前線に対する期待としては、「通勤や通学などの利便性が高くなる」が最も高く52.8%となっている。



4) 新駅の利用意向

新駅の利用意向として「大いに利用する」が43.4%で「時々利用する」とあわせると6割以上が利用すると回答している。



5) まちづくりの方向性

目指すべきまちづくりの方向性として「企業と住宅が調和するまち」「防災や防犯に配慮した安全なまち」がそれぞれ64.2%と最も高い比率となっている。続いて、「子どもが安心して遊び、学べるまち」「高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち」が多く選択されている。

高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち

子どもが安心して遊び、学べるまち

防災や防犯に配慮した安全なまち

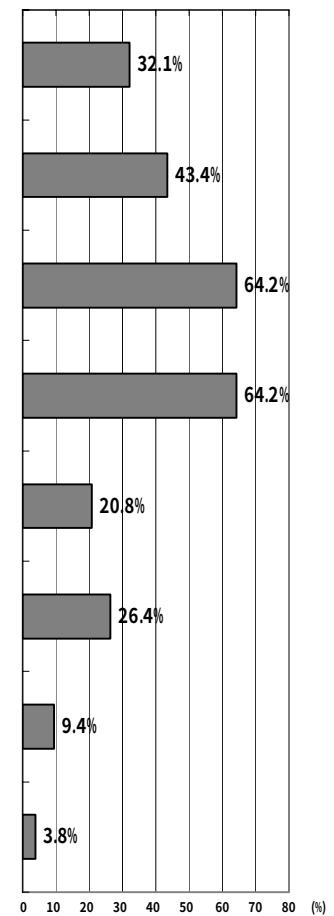
企業と住宅が調和するまち

緑や水辺など
うるおいある快適なまち

多くの人が利用する
便利で賑やかなまち

人情味あふれる
助け合い・支え合いのまち

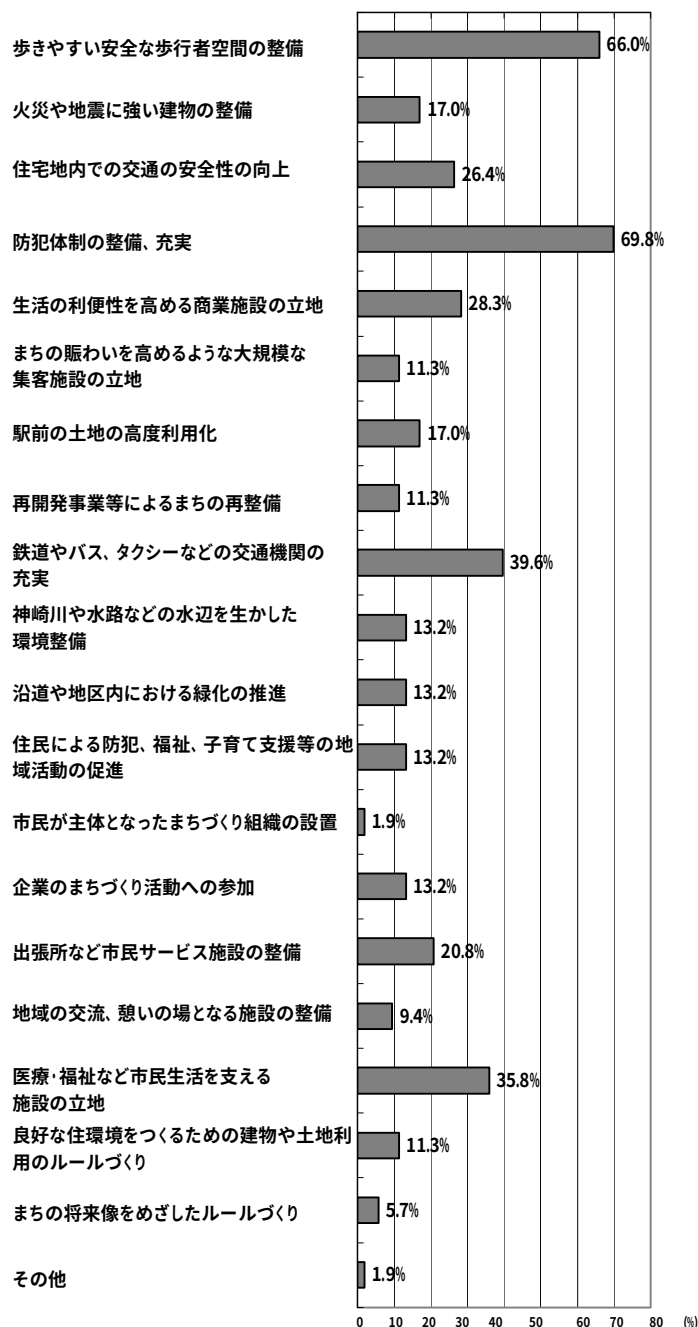
地域の歴史や文化を
いかしたまち



6) 実現のために必要なこと

まちづくりに必要なこととして「防犯体制の整備、充実」が69.8%と最も多くなっているほか、「歩きやすい安全な歩行者空間の整備」が66.0%で続いている。

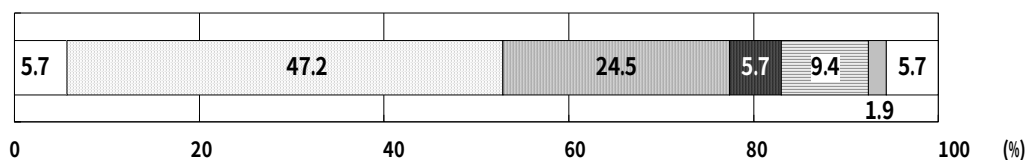
そのほかでは、「鉄道やバス、タクシーなどの交通機関の充実」「医療・福祉など市民生活を支える施設の立地」が3割を超えている。



7) まちづくり活動への参加

「まちづくり活動に参加したい」とする比率は、5.7%となっている。

「活動の内容によっては参加したい」とする比率を含めると、参加意識は過半を占めている。

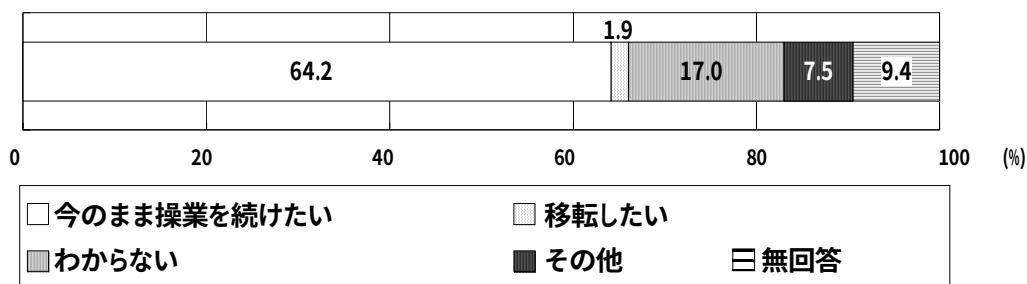


- ☐ まちづくり活動に参加したい
- ☐ まちづくり活動の内容によっては参加したい
- ☐ まちづくり活動へは参加しないが、まちづくりに関する情報はほしい
- ☐ まちづくり活動へは参加しない
- ☐ わからない
- ☐ その他
- ☐ 無回答

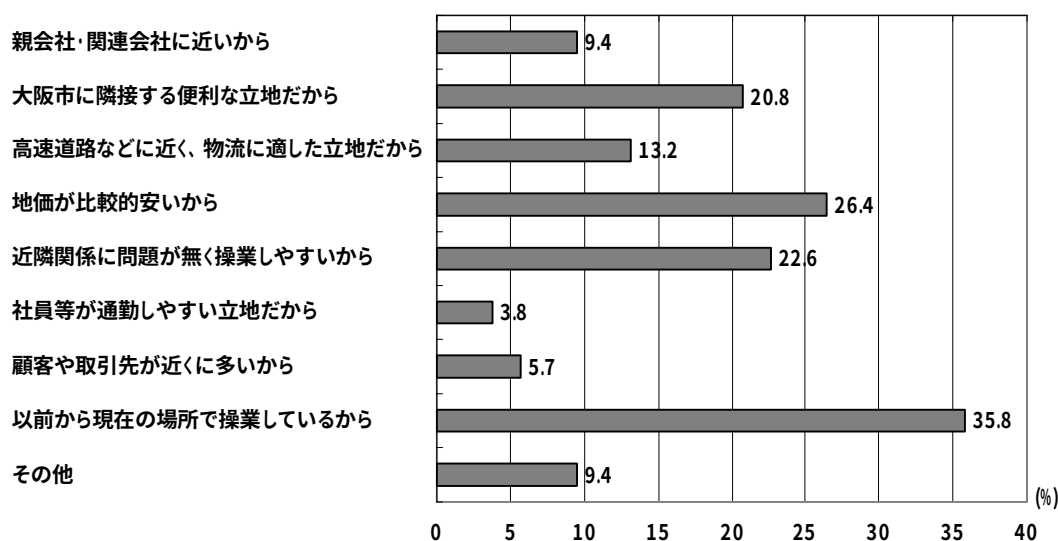
8) 操業への意向

「今のまま操業を続けたい」とする比率は、64.2%となっており、移転したいという比率は 1.9%である。

南吹田に立地する理由として「以前から現在の場所で操業しているから」が 35.8%と最も高い比率で、ついで、「地価が比較的安いから」が 26.4%、「近隣関係に問題が無く操業しやすいから」が 22.6%、「大阪市に隣接する便利な立地だから」が 20.8%となっている。



南吹田に立地している理由



9) 回答企業の属性

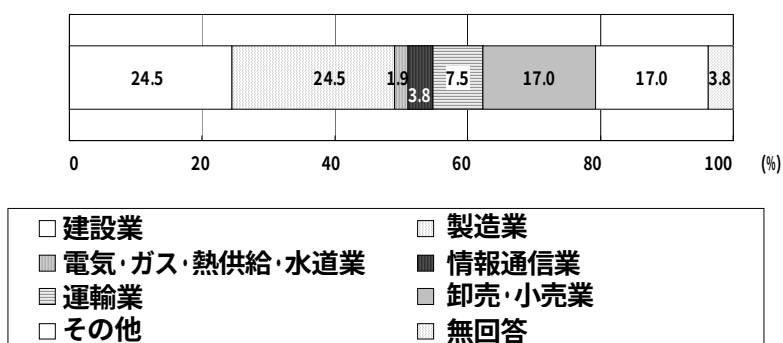
回答企業の業種は建設業、製造業が多くなっている。

従業者数は10～29人の規模の事業所の回答が多くなっている。

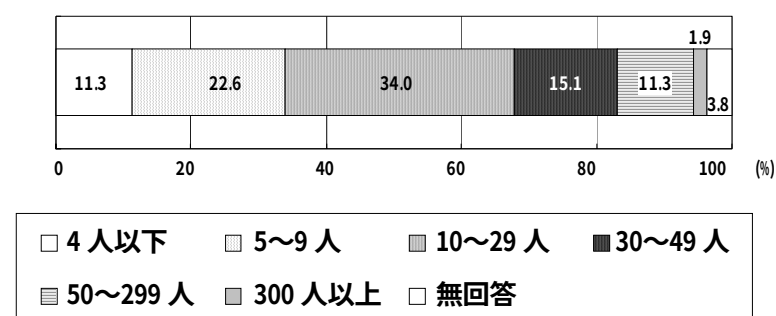
事業所機能としては、本社機能を有するものが47.2%ある。

事業所の建物は賃貸のものが半数を占めている。

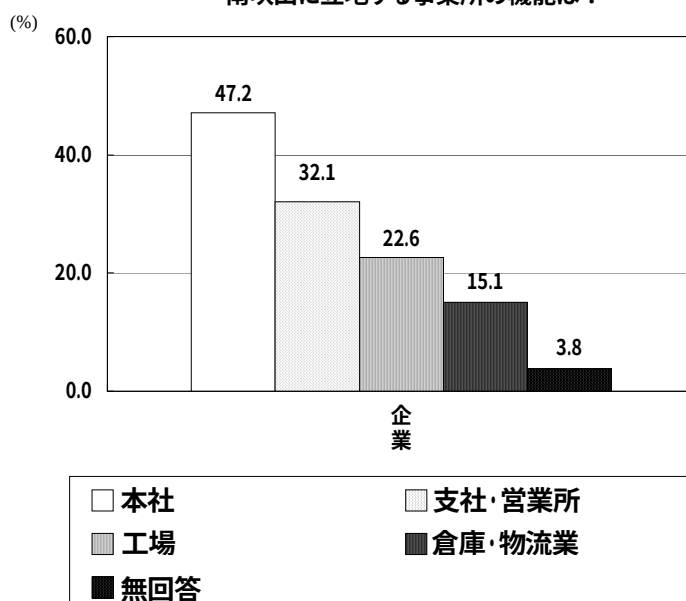
事業所の業種は？



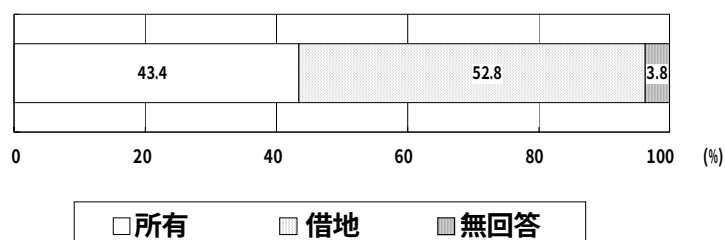
従業者数は？



南吹田に立地する事業所の機能は？



南吹田に立地する事業所の建物の所有形態は？



(5) 市民の視点からみた調査区域における課題点

1) 自由記入欄による意見の傾向

自由記入欄への記入内容を分類すると下表のような傾向となっている。

記入内容として多い項目としては、「現状への不満」や「新駅及び周辺のまちづくりへの要望・期待」が多くなっている。

		全 体	吹南 地区	吹六 地区	不在 地主	企 業
		延べ 意見数 (割合%)	延べ 意見数 (割合%)	延べ 意見数 (割合%)	延べ 意見数 (割合%)	延べ 意見数 (割合%)
現状への 評価	現状に満足	7 (1.2)	2 (0.9)	5 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	現状への不満(病院・地域交流施設・商業施設等の 要望、近隣でのマナー等)	97 (16.5)	52 (22.4)	37 (12.5)	4 (16.0)	4 (11.4)
公園・緑等 について	緑について不満・要望(緑化推進等)	25 (4.2)	11 (4.7)	11 (3.7)	2 (8.0)	1 (2.9)
	その他、自然に関する提案 (神崎川の環境整備、潤いのある住環境整備等)	7 (1.2)	0 (0.0)	6 (2.0)	1 (4.0)	0 (0.0)
	公園整備・管理への不満、要望	19 (3.2)	7 (3.0)	11 (3.7)	0 (0.0)	1 (2.9)
	運動広場代替地について要望	2 (0.3)	0 (0.0)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
道路 について	道路整備の早期実現(幹線道路)	24 (4.1)	11 (4.7)	9 (3.0)	1 (4.0)	3 (8.6)
	道路整備への不満や要望 (歩道整備、道路幅員、舗装等)	42 (7.1)	21 (9.1)	18 (6.1)	0 (0.0)	3 (8.6)
	道路整備が進むことへの不安 (交通安全、環境悪化)	47 (8.0)	10 (4.3)	33 (11.1)	1 (4.0)	3 (8.6)
吹田操車場 跡地利用 関連について	貨物専用道路の計画への不満・要望	43 (7.3)	14 (6.0)	26 (8.8)	2 (8.0)	1 (2.9)
	梅田貨物駅移転への批判	3 (0.5)	1 (0.4)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
新駅及び 南吹田地域の これからの まちづくりに ついて	新駅及び周辺のまちづくりへの要望・期待 (安心・安全で住みよいまちづくり、利便性が向上する等)	135 (22.9)	59 (25.4)	53 (17.8)	12 (48.0)	11 (31.4)
	新駅及び周辺のまちづくりへの不安・批判 (事業による環境悪化の懸念、騒々しいまちとなる不安等)	73 (12.4)	17 (7.3)	54 (18.2)	0 (0.0)	2 (5.7)
	新駅への要望・期待(駅の早期開業等)	12 (2.0)	9 (3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (8.6)
	新駅への不安・批判(駅の必要性への疑問等)	13 (2.2)	8 (3.4)	5 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	まちづくりの進め方への提案(住民意見の反映等)	15 (2.5)	7 (3.0)	7 (2.4)	0 (0.0)	1 (2.9)
	南吹田地域をあまり知らない、わからない	5 (0.8)	1 (0.4)	4 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他行政 に対して	行政からの情報提供への不満・要望	6 (1.0)	1 (0.4)	5 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	調査・アンケートの意義についての疑問	6 (1.0)	0 (0.0)	5 (1.7)	1 (4.0)	0 (0.0)
	その他市政への不満	8 (1.4)	1 (0.4)	4 (1.3)	1 (4.0)	2 (5.7)
計		589 (100.0)	232 (100.0)	297 (100.0)	25 (100.0)	35 (100.0)

2) 地図記入形式による課題点の抽出

下記のような地図記入形式により示された、住民の視点での様々な課題点を整理した。

主な記入ポイント

良いところ	問題なところ
○十三高槻線の銀杏並木 ○盆踊りなどの地域行事 ○花が美しいポイント ○公園などの樹木 ○神崎川沿いの景色・自然	○生活道路における通過交通 ○不法駐車が多い ○公園の管理、治安などへの不満 ○まちの治安 ○ポイ捨てや犬の糞の問題 ○住工混在の問題（騒音・異臭など）

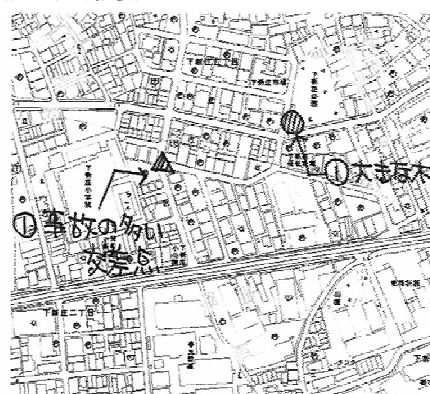
【記入様式】

南吹田地域のまちの中で、好きな場所、問題だと思う特定の場所があれば記入して下さい。（●：良いところ ▲：問題なところ）



※▲印や●印だけでなく、前頁の回答と照らし合わせられるように簡単な説明や番号を振るなどして下さい。

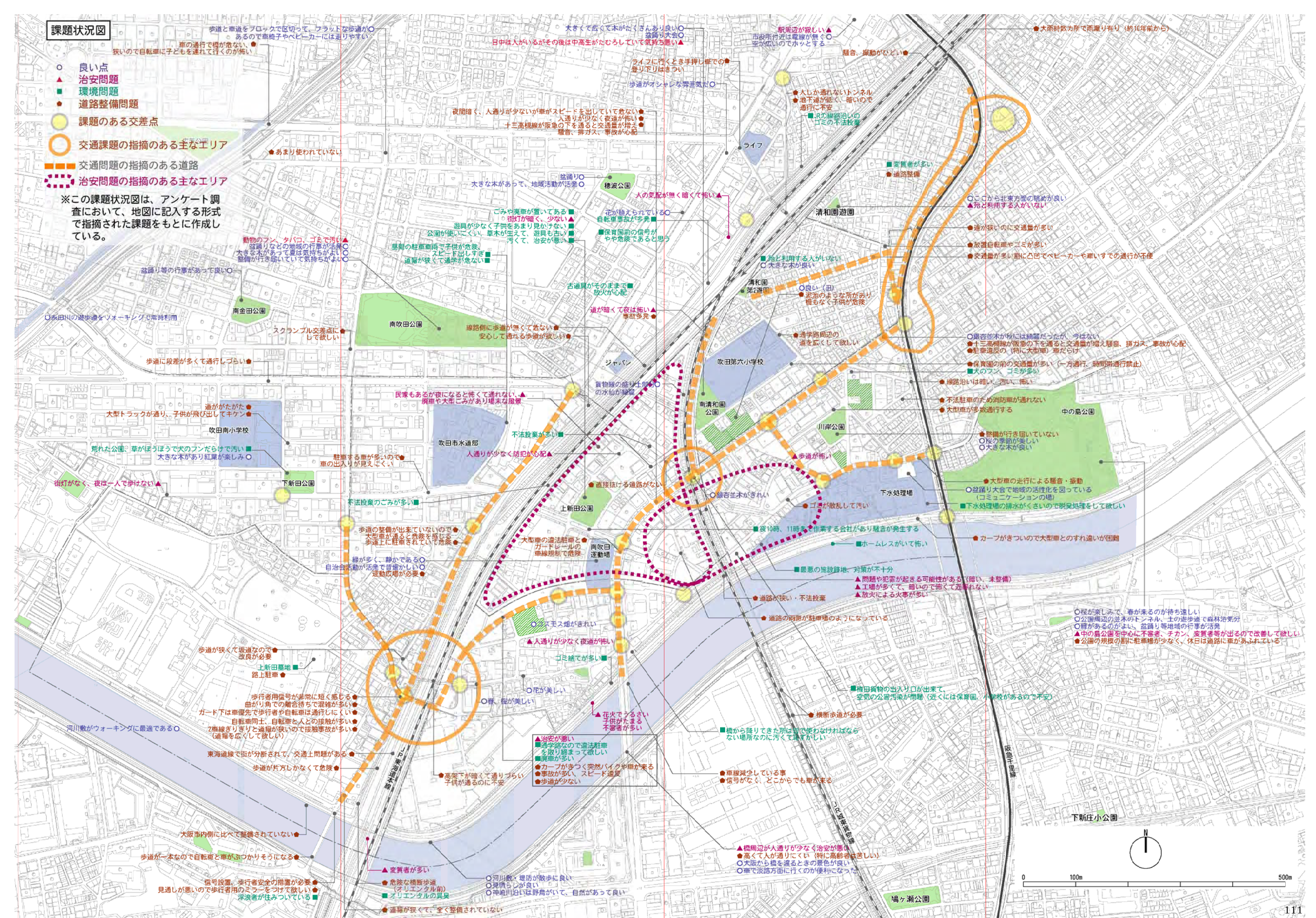
《記入例》



課題状況図

- 良い点
- ▲ 治安問題
- 環境問題
- 道路整備問題
- 課題のある交差点
- 交通課題の指摘のある主なエリア
- 交通問題の指摘のある道路
- 治安問題の指摘のある主なエリア

※この課題状況図は、アンケート調査において、地図に記入する形式で指摘された課題をもとに作成している。



(6) 吹田南小学校におけるまちづくり学習

1) まち歩きで気付いたまちの資源と特徴

小学生が南吹田のまちを歩き、問題に思う点や気になった点、まちの資源などについて、写真を撮影し、地図上に貼り付けて整理した。

以下に、整理した課題や資源についてその内容を整理した。

	コメント例
上新田公園について	・お年寄りが休める所だからベンチを残してほしい。(修理をして欲しい) ・ゴミがあふれているゴミ箱はいやな気持ちになる。 ・住所のある公衆電話は道に迷った時や非常事態の時に役立つ。 ・急な階段は手すりが必要(特にお年寄り)。 ・障害のある人は階段を登ることが出来ない。
運動広場について	・トイレが壊れていて不気味な感じがする。 ・出入り口が坂でお年寄りにはきついのではないだろうか。 ・使った道具は道具入れにきちんとしましてほしい。
歩行者空間について	・壊れているガードレールを直した方がいい。 ・自転車と歩行者の道を分けた方がいい。 ・車いすの人も通りやすいスロープは残して欲しい。 ・車いすでも通れる機械付きの道は残したい。 ・くるくる回る坂はベビーカーも通れる。 ・点字ブロックをつけてほしい。
自動車・駐車について	・路上駐車は他の人に迷惑をかける。
環境・美化について	・路上駐車・ポイ捨て・落書きは環境に悪い。 ・水路の水をきれいにしたい。 ・畑・コスモス畑・イチヨウ並木は残してほしい。
まちの施設・機能について	・暗くて怖いので外灯がほしい。 ・お地蔵さんを残したい。 ・お医者さんが駅の近くにあるといい。

まち歩きで気付いたまちの資源と特徴

1 組

2 組

3 組

自然を残しておいてほしい。
ゴミ箱に捨てる時は、はみださないように。
公園を残す。

南吹田運動広場がなくなるから上新田公園を残してほしい（トイレもほしい）。
老人の為に字を大きくする。
お年寄りにはベンチが必要。
急な階段には手すりがいる。

ポイ捨てをすると自然がだいなしになる。
野球やサッカーの壁あてに残してほしい。
何か分からない物があって不思議だ。

水飲み場は、水が出なくて落書きがある（悪いところ）
公衆電話を残しておきたい。

的はいらない。
ベンチは替えた方がいい。
溝はなくした方がいい。
お年寄りには手すりをつけてほしい。
壊れていたイス。修理した方がいいとおもいます。
ごみがいっぱいある。溝に鉄板を置いた方がいい。
意味のない遊び道具なのでなくしたほうがいいと思います。

ベンチを残してほしい。お年寄りが休める所だから。
電話ボックスは迷子の時や、危険な時に使える。
階段はお年寄りにはきつい。
公衆電話があつていい。

ベンチと吸い殻入れがほしい。
障害がある人は階段が登れない。
柵があつたらいいな。
ベンチがほしい。

ゴミのあふれているゴミ箱。いやな気持ちになるからやめよう。
住所のある公衆電話。道に迷った時や非常事態の時に役立つから。
公衆電話。便利だと思ったから。点字ブロックがお年寄りにも使いやすい。

壊れているガードレールを直した方がいいと思います。

路上駐車をしたら他の人に迷惑をかける。
緑だけじゃなくきれいな花もほしい。

日本の裏の線路の後ろに泉浄水所がある。
泉浄水所とJRの線路。

トンネルが出来る所。

泉浄水所の前から向こうの新しく出来る道路が見える。

電信柱に勝手に犬や猫がマーキングをしないように。
道路に花がほしい。気持ちよく歩けるから。

奥の行き止まりが道路になる場所。
交差点のカーブミラーがいい。
交通事故がないようにする。
コンビニがあるといい。

坂になっているからお年寄りにはこのくらいの坂でもきつくないのかな。
子供でも觸れたいフェンスだから坂にしたほうがいい。
いろいろなスポーツの道具は入れる所に入れてほしい。
壊れていて不気味なトイレ。柵がつぶれているから直したほうがいい。

病院が駅の近くにあると楽。
お医者さんがいるといい。けがをした時すぐ行けるから。

煙はあつたほうがいい。
電車の音が大きくて困る。
点字ブロックをつけてほしい。

子供の安全の為に歩道がほしい。
駅の建物はレトロで懐かしい感じがほしい。

機械みたいな車いすでも通れる階段をのこしたい。

鉄道の坂が急、なだらかにしてほしい。
急な坂道はお年寄りにはきつい。
地下(電車)の天井がうるさいからあまりうるさくなくしてほしい。

手押し車を押している人の邪魔になる。

えんめいじそう菩薩は、これからも残したい。
お地藏さん。
お地藏さんを残したい。

安全だと思う。
坂と階段。

坂が急だからベビーカーの人が大変そうだった。
明るく、頑丈、キレイにしてほしい（トンネル）。
屋根が低いから高くしてほしい。

並木通り。
道になる所。

イチヨウがとてもきれいだった。
イチヨウを残しておいてほしい。
新しくできる道路。

カーブミラーがあつたらいいな。

コスモスの花がきれいだった。
お年寄りには絶好の風景。

すすきがとてもきれいだった。
ここに線路ができる。
ここに電車が通る。

誰でも通れる道。

その他
飛行機がポケモンジェットでした。
草がいっぱいはえているから抜いた方がいい。
ガードレールの後ろに歩道をつくつたらいい。

その他
駐車違反は、お年寄りにとっては道が狭いから危ない！！
危険な溝、木や金具が壊れていてすごく危険。
点字ブロックがあつた。
歩道の段差をなくす。
網があつてほしい。
溝の上に板がほしい。
フタのあるゴミ箱、フタがあると臭くないから。
掲示板がほしい。
自動販売機がほしい。のどが渇いた時にすぐ飲めるから。
目の不自由な人の点字ブロック。お年寄りにもいいからです。
安全に必要な物。信号がないと事故が起きる。
目の不自由な人の点字ブロック。お年寄りにもいいからです。
安全に必要な物。信号がないと事故が起きる。

木はお年寄りがうれしくなると思うから残しておいた方が！！
自転車用の道と歩く人の道を分けた方がいい！！

ここに大きな道が出来て危ないから信号がほしいです。

水路は残してほしい。ポイ捨てなどしない。
水路の水がきれいになったらいいと思う（ゴミを捨てなくする）。
水を増やして魚や生物がいっぱいいてほしい。釣り堀もほしい。
きれいな水にしてほしい。柵にペンキを塗る。

コンビニをのこしてほしい。
電車に電気を送っている会社。
新大阪変電所。外灯がほしい(歩いて怖くない道にしたい)。

煙を残してほしい。お店ばかりでなく自然を残してほしい。
上新田公園のあたりは信号も点字ブロックもない横断歩道（悪いところ）
お年寄りには急な坂よりなだらかな坂がいい。
「ごはんやさん」は残した方がいい。
なぜなら、駅の近くに「ごはんやさん」があつたらいいな。

ここに駅ができる。
環境が悪い。ゴミは環境にとっても悪い。

自転車置き場がほしい。自転車でも駅へ来れるから。
西吹田の駅が出来る場所。

不思議な石の壁。
くるくる回る道を残しておきたい。
くるくる回る道から見える落書き（悪いところ）。
水路につながっていると思う。

駅前にお店や色んな遊ぶもの、キレイなトイレがあるといい。
駅の近くにほしいものは100円ショップ、その他スポーツ店、トイザらスなど。
駅前にマンションが出来たらいいな。駅前に信号が必要。

十三高槻線の枯れている木を切れればいいと思う。中がぐちゃぐちゃで危ない所

くるくるまわる坂はベビーカーでも通れます。
この落書きが悪いと思ったから。
落書きは環境に悪い。
下品で環境に悪い。

車が止まれないようにしている。
車を止めたなら環境に悪いから。

路上駐車があるから迷惑だ。

ここに釣り堀がほしい。
スロープ。車いすの人も通りやすい（残しておきたいところ）。
低い橋ができたらいいな。

くるくる公園は大勢で遊ぶ公園です。
坂を登るのに老人が疲れるから、休む場所にちょうだい。
ベビーカーも通れるゆるやかな道。
スロープを残しておきたい。

0 100m 500m



2) 子どもの視点から考えた必要なまちの機能（公園・お店・散歩道を中心に）

公園・お店・散歩道を主なまちの機能として、そのほか必要と思われる機能も含めて、それらが南吹田地域において、どのような場所であればよいかイメージ写真を参考にして考えた。その際には、ワークショップのグループ毎に「大人」「子ども」「高齢者」「障害者」など様々な立場に立って考えるようにした。

様々な立場に立って考えたまちの機能について

	散歩道について	公園について	お店について	その他
子どもの立場	○元気に走る ○きれいな散歩道	○小さい子どもが遊ぶ ○のびのび遊べる広い公園	○いっぱいのお店 ○みんなで行けるスーパー ○お使いにいける店	田んぼ・木登り・花畑・川遊び・水遊び・お祭り
大人の立場	○きれいな散歩道 ○美しい景色 ○休憩できる ○水辺や小川	○椅子に座って日光浴 ○誰でも自由に使える ○子どもを遊ばせられる	○大きな便利な店、駐車場がある店、安いスーパー。 ○お腹が空いたら立ち寄る店 ○仕事帰りに飲みに行ける店	花畑・仕事帰りの癒し・よい景色
赤ちゃんのいる人の立場	○ベビーカーで通やすくのんびり散歩 ○緑がいっぱい	○赤ちゃんを遊ばせることができる遊具。 ○水遊び	○健康によい食べ物 ○ゆったりできる店 ○いつでも買い物できる店	
高齢者の立場	○広い歩道 ○並木や小川がある気持ちよいみち（葉っぱやせせらぎの音） ○古い街並み	○ゆっくり休む ○孫と遊ぶ ○昔の遊び	○和食の店 ○食事をつくらなくてもすむ店 ○働ける店 ○うっとりする花屋	伝統を守る・集まる場所・歩きやすいまち・きれいなまち
障害者の立場	○広くて通しやすい ○緑や自然 ○平らな道 ○身体が不自由な人でもゲートボール	○きれいな花が見られる。 ○座れる ○楽しく遊べる	○エスカレーター ○通しやすい ○休憩できる ○人のやさしい	心が安まる・お祭り・きれいな花・きれいな景色
その他の立場（ペット、自然、安全）	○犬の散歩・運動 ○きれいな景色の散歩道 ○水の流れ、水遊び ○花畑	○自然が使われる ○井戸や水の流れがある ○広い公園、昔の遊び	○大きなお店 ○自然の材料 ○色々な料理 ○色々なパン ○横断歩道で安全に店に行ける	自然・花畑・広い道・安全な水場・きれいな景色・楽しい
選ばれたイメージ写真の代表例				

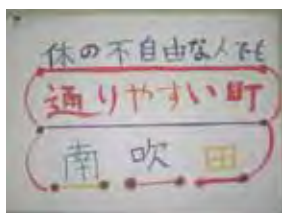
3) 物語づくりで出されたまちづくりの考え方

「大人」「子ども」「高齢者」「障害者」など多様な立場に立って、用意したイメージ写真から南吹田のまちがこんなまちになったらいいなと思う写真を4枚選び、「南吹田のまちづくり物語」を考え、4コマの紙芝居に仕上げた。

児童は30のグループに分かれ物語づくりを行い、作成した物語のタイトルは、下表のような内容となり、「安全なまち」「きれいなまち」「にぎやかなまち」など、様々な視点が出された。

■物語づくりで考えられたタイトル

	タイトル	物語づくりにおいて設定した「立場・テーマ」
1	きれいな散歩道のある吹田	障害者
2	体の不自由な人でも通りやすい町南吹田	体の不自由な人
3	障害のある人でも自然がいっぱい南吹田	障害者
4	自然がたくさんな町南吹田	自然
5	にぎやかな町南吹田	環境
6	障害者の人でも豊かに暮らせる町南吹田	障害者
7	安心してきて自然がたくさんある南吹田	大人
8	にぎやかな町南吹田	環境
9	安全で楽しい町作り	安全
10	すてきな町南吹田	お年寄り
11	お年寄りも楽しく暮らせる南吹田	お年寄り
12	お年寄りの人も楽しく暮らせる南吹田	お年寄り
13	お年寄りが昔のことを思い出せる町南吹田	お年寄り
14	子供が楽しく遊べる町南吹田	子供
15	お年寄りでも楽しく過ごせる町南吹田	お年寄り
16	キレイな町南吹田	大人
17	楽しくきれいな町南吹田	大人
18	小さい子供も安全に楽しく遊べるまち	子供
19	家族みんなで楽しくお買い物ができる町南吹田	家族
20	みんなの町、西吹田～〇〇家の1日～	子供
21	子供も気軽に遊べる町南吹田	子供
22	大人も楽しめる町南吹田	大人
23	きれいな町南吹田	障害者
24	体の不自由な人でも行ける散歩道	体の不自由な人
25	便利な町南吹田	大人
26	楽しい町南吹田	お年寄り
27	安全な町南吹田	安全
28	旅に行くぞ新たな駅へ	ペット
29	赤ちゃんも楽しめる町南吹田	赤ちゃん
30	ペットが気持ちよく散歩できる町南吹田	ペット



○紙芝居にて、子ども達がまちを表現するイメージポイントは次のような点が挙げられる。

【駅のあるまち】

- ・ 駅のあるまちの誇り。賑やかで、人がいっぱい。便利で楽しいまちの活動をイメージ。
- ・ 駅があって便利。仕事場に近くて乗り換えなくていい。
- ・ 駅前に買物に行く。駅前にデパートや専門店（マーケットプラザ）がある。コンビニ、マクドナルド、パン屋、ライフ、ミドリ電化がある。
- ・ 駅前のパン屋さん、おにぎり屋さん、マクドナルド、焼き肉屋さんのある親しめるまち。
- ・ 駅からバス乗る。タクシーにのる。
- ・ バスで駅に行こう。

【ととのったきれいなまち】

- ・ きれいな大きな木の並木道（さくら）を歩く。
- ・ 駅前にも大きな木があったらいいね。
- ・ 駅から散歩道があり、虫がいて、空気がきれい。
- ・ 自然がたくさんあって、春はさくら 秋はいちょうでいっぱい。
- ・ 平坦な歩きやすいまちに気付く。

【障害者にやさしく、安全なまち】

- ・ 車いすで散歩でき、道が広がってゆったりしている。
- ・ 駅にエレベーターがある。
- ・ 交番をさがした。

【憩えて、遊べるまち】

- ・ 公園で、野球したり遊べる。ベンチでくつろげる。
- ・ 大きな木の下で一休み。
- ・ 自然の豊かな、並木道、公園、住宅の緑。
- ・ 大きな川の親しみと、ピクニックにいける、いいにおいの川。
- ・ きれいな川で、川遊び、魚釣りや魚とりしたい。

【自然が豊かで、夕日がきれいなまち】

- ・ 夕日のきれいなまち。
- ・ 夕焼け空にかもなど渡り鳥がとんできれい。
- ・ 赤とんぼ、かえる、みみず、カマキリ、トカゲ、ダンゴムシ、バッタ、カブトムシもいる。
- ・ 小川がきれい、太陽の光であたたかい、木陰がある。
- ・ きれいな住宅地のあるまち。

○避けたいまちイメージでは、次の点が指摘されている。

- ・ 駅前で便利だけど、ビルが多くて、自然がない。昔はよかった。
- ・ マンションの乱立などがイメージされる。
- ・ 橋の下ゴミ 小川のポイ捨てゴミ 西吹田駅にポイ捨て禁止のポスター貼って欲しい。
- ・ わたしの子どもの頃の家はこんなではなかった。

○代表的な紙芝居のストーリーの概要を以下に例示する。

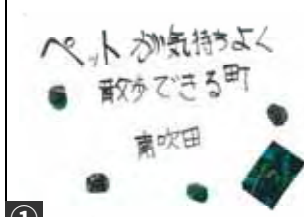
例1 ■お年寄りも楽しく暮らせる南吹田 ・南吹田に観光に行きましょう ・桜の並木の道をと通って ・坂もなくっていいですね ・きれいな花があります ・大きな木の下でご飯を食べましょう ・ベンチがあっていいですね ・八百屋さんのキュウリ安くて人気のお店 ・目的は 夕日 間に合った きれい ・近くに新しい駅が出来て ・電車に乗って帰りましょう	①	②
	③	④
	⑤	

例2 ■みんなの町・西吹田—〇〇家の1日— 日曜日 子ども達はお母さんと一緒に電車に乗っておでかけ ・まずは公園に行こう ・とちゅう 散歩道にさしかかり 広い道だね ・公園でお母さんは少し休憩 ・野球するぞ ・そろそろ買物にいこう デパートで買物しよう ・広い いろんなお店があるね ・レストランでご飯をたべようか ・西吹田駅にはいろんなところがありますね	①	②
	③	④
	⑤	

例3

■ペットが気持ちよく散歩できる町南吹田
サルと大トカゲとイヌと

- ・散歩道きれい
- ・春は桜を観に行こう きれい
- ・マンションがあって、花や木が植わってる
- ・でも またマンション、ペットにとって自然破壊は敵
- ・自然のいっぱい川、山がある
- ・ここで 寝たい 草を食べる
- ・川の温泉に入ろう
- ・最終目的地の西吹田駅 きれいなところ
- ・吹田市の人はまちが使いやすくなるね



①



②



③



④

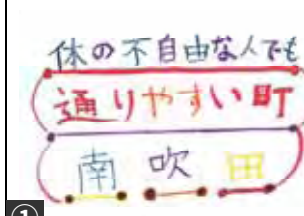


⑤

例4

■体の不自由な人でも通りやすい町南吹田

- ・みんなで車いすに乗って駅に行きます
- ・木がいっぱい道
- ・まんなが広い公園のある住宅街をって
- ・この道「いっぱい木があるな」みんなで感動
- ・住宅街は大きな家の一軒家が多いな
- ・店がちらほらあります
- ・緑がいっぱいあるから、ほんまにきれい
- ・この町はいろいろあるからきれい
- ・住宅街を抜けて駅がみえてきました
- ・駅の前にコンビニがあって、ジュースを買いました
- ・切符を買って電車を待っていました 人がいっぱい
- ・電車に乗って目的地にいきました 今日は本当に楽しかった



①



②



③



④



⑤

(7) 意向調査結果のまとめ

地域住民向け、不在地主向け、企業向けアンケート結果と小学生ワークショップ結果を整理すると以下のとおりである。

地区	項目	意向調査結果概要
吹南地区 (南吹田一～二丁目)	まちの評価	交通利便性、医療施設・福祉施設、道路の歩行時の安全性に関する評価が低い。
	どのようなまちをめざすか	高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち(77.3%)、子どもが安心して遊び・学べるまち(60.4%)、防災や防犯に配慮した安全なまち(59.1%)
	まちづくりを進めるために必要なこと	歩きやすい安全な歩行者空間の整備(80.0%)、医療・福祉など市民生活を支える施設の立地(51.6%)、防犯体制の整備、充実(48.9%)
	まちづくりへの参加	まちづくり活動に参加したい(8.9%) 活動の内容によっては参加したい(41.8%) まちづくりに関する情報はほしい(24.9%) まちづくり活動には参加しない(0.9%)
	住み続けたいか	ずっと住み続けたい(61.3%) 引っ越したい(3.1%) わからない(29.3%)
	指摘されている地域の問題点	交差点の事故、歩道等の不足、工場等の振動・臭い など
吹南地区 (南吹田三～五丁目)	まちの評価	交通利便性、日常の買い物利便性、医療施設・福祉施設に関する評価が低い。
	どのようなまちをめざすか	高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち(70.9%)、子どもが安心して遊び・学べるまち(56.7%)、防災や防犯に配慮した安全なまち(52.5%)
	まちづくりを進めるために必要なこと	歩きやすい安全な歩行者空間の整備(72.3%)、医療・福祉など市民生活を支える施設の立地(48.9%)、防犯体制の整備、充実(44.7%)
	まちづくりへの参加	まちづくり活動に参加したい(12.1%) 活動の内容によっては参加したい(47.5%) まちづくりに関する情報はほしい(18.4%) まちづくり活動には参加しない(2.1%)
	住み続けたいか	ずっと住み続けたい(58.2%) 引っ越したい(7.8%) わからない(28.4%)
	指摘されている地域の問題点	交差点の事故、歩道等の不足、工場等の振動・臭い 不法駐車、治安への不安 JRガード下の安全 など
吹六地区 (川岸町・南清和園町・清和園町)	まちの評価	全般的に吹南地区と比較して評価が高い。治安、犯罪の防止、地区内の道路整備、公園等の緑の充足に関する評価が低い。
	どのようなまちをめざすか	高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち(68.3%)、子どもが安心して遊び・学べるまち(62.1%)、防災や防犯に配慮した安全なまち(60.7%)
	まちづくりを進めるために必要なこと	歩きやすい安全な歩行者空間の整備(72.1%)、防犯体制の充実(55.9%)、医療・福祉など市民生活を支える施設の立地(32.6%)、
	まちづくりへの参加	まちづくり活動に参加したい(4.7%) 活動の内容によっては参加したい(32.6%)
	住み続けたいか	ずっと住み続けたい(51.8%) 引っ越したい(8.9%) わからない(33.9%)
	指摘されている地域の問題点	交差点の事故、歩道等の不足、工場等の振動・臭い 不法駐車、治安への不安 など

地区	項目	意向調査結果概要
不在地主	まちの評価	交通利便性、日常の買い物利便性や治安、犯罪発生の防止に関する評価が低い。
	どのようなまちをめざすか	防災や防犯に配慮した安全なまち(77.8%)、子どもが安心して遊び・学べるまち(51.9%)、高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち(48.1%)
	まちづくりを進めるために必要なこと	防犯体制の充実(63.0%)、歩きやすい安全な歩行者空間の整備(55.6%)、住宅地内での交通の安全性の向上(40.7%)、医療・福祉など市民生活を支える施設の立地(37.0%)
	まちづくりへの参加	まちづくり活動に参加したい(18.5%) 活動の内容によっては参加したい(14.8%)
	指摘されている地域の問題点	交差点の事故、ゴミの不法投棄 など
企業	まちの評価	交通利便性、日常の買い物利便性や治安、犯罪発生の防止に関する評価が低い。
	どのようなまちをめざすか	企業と住宅が調和するまち(64.2%)、防災や防犯に配慮した安全なまち(64.2%)、子どもが安心して遊び・学べるまち(43.4%)、
	まちづくりを進めるために必要なこと	防犯体制の整備、充実(69.8%)、歩きやすい安全な歩行者空間の整備(66.0%)、鉄道やバス、タクシーなどの交通機関の充実(39.6%)
	まちづくりへの参加	まちづくり活動に参加したい(5.7%) 活動の内容によっては参加したい(47.2%)
	操業への意向	今のまま操業を続けたい(64.2%) 移転したい(1.9%) わからない(17.0%)
	指摘されている地域の問題点	交差点の事故、歩道等の不足、治安への不安 など
全体 (地域住民・不在地主・企業)	どのようなまちをめざすか	高齢者や障害者が安心して暮らすことのできるまち(63.3%) 子どもが安心して遊び・学べるまち(39.9%) 防災や防犯に配慮した安全なまち(34.4%) 緑や水辺などのおいある快適なまち(17.0%) 人情味あふれる助け合い・支え合いのまち(13.9%) 多くの人が利用する便利で賑やかなまち(9.2%) 企業と住宅が調和するまち(5.0%) 地域の歴史や文化をいかしたまち(1.9%)
小学生	どのようなまちをめざすか	きれいなまち、障害者やお年寄りにもやさしい安全なまち、憩えて遊べるまち、自然が豊かで夕日がきれいなまち、便利なまち など
	指摘されている地域の問題点	不法駐車、まちのバリアフリー、交通事故、ゴミのポイ捨て、落書き など